

講 義 概 要
Syllabus

令和3年度
(2021年度)

1年次

熊本外語専門学校

科目名	Listening I	英語科	1年通年
講師	横田 秀昭	演習	(A)月曜2限 (B)水曜2限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	ポキャブラリー、役に立つ表現、文法の要点を押さえ、リスニング練習、リスニングスキルの紹介と練習、英語を聞き取るためのコツ、弱音やイントネーションの音の特徴、スピードアップ課題の聞き取り練習		
到達目標	複数のリスニング課題に取り組みながら、英語を聞き、理解するリスニング能力		
授業計画			
1	Unit1 – About You(あなたについて) 語彙、表現、文法、リスニング		
2	リスニング、ライティング、スピードアップ		
3	Unit2 – Family (家族) 語彙、表現、文法、リスニング		
4	リスニング、ライティング、スピードアップ		
5	Unit3 – Places (場所) 語彙、表現、リスニング		
6	リスニング、ライティング、スピードアップ		
7	Unit4 – House & Home (家と家庭) 語彙、表現、文法、リスニング		
8	リスニング、ライティング、スピードアップ		
9	Unit5 – Time & Dates (時間と日付) 語彙、表現、文法、リスニング		
10	リスニング、ライティング、スピードアップ		
11	Unit6 – Review of Unit1-5 Unit1-5の復習		
12	Unit7 – Daily Routines (日課) 語彙、表現、文法、リスニング		
13	リスニング、ライティング、スピードアップ		
14	Unit8 – Entertainment (娯楽) 語彙、表現、文法、リスニング		
15	リスニング、ライティング、スピードアップ		
16	Unit9 – Past Experiences 過去の経験 語彙、表現、文法、リスニング		
17	リスニング、ライティング、スピードアップ		
18	Unit10 – Travel (旅行) 語彙、表現、文法、リスニング		
19	リスニング、ライティング、スピードアップ		
20	Unit11 – Directions (方向) 語彙、表現、文法、リスニング		
21	リスニング、ライティング、スピードアップ		
22	Unit12 – Review of Units7-11 Units7-11の復習		
23	Unit13 – Work & Jobs(仕事と職業) 語彙、表現、文法、リスニング		
24	リスニング、ライティング、スピードアップ		
25	Unit14 – Food & Drink (食べ物と飲み物) 語彙、表現、文法、リスニング		
26	リスニング、ライティング、スピードアップ		
27	Unit15 – Invitations (招待) 語彙、表現、文法、リスニング		
28	リスニング、ライティング、スピードアップ		
29	Unit16 – Education (教育) 語彙、表現、文法、リスニング		
30	リスニング、ライティング、スピードアップ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Listening Lounge		

科目名	Writing I	英語科	1年通年
講師	米納 康志	演習	(A)木曜5限 (B)木曜3限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	ポキャブラリーや文法を確認しながら、基礎的な英作文作成の演習を数多く行うことで、ライティングを中心とした英語力の基盤を育成します。		
到達目標	文法や構文に基づいて、基本的な英作文を自在に作ることができるレベルに到達することを目標とします。		
授業計画			
1	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
2	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
3	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
4	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
5	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
6	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
7	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
8	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
9	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
10	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
11	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
12	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
13	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
14	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
15	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
16	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
17	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
18	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
19	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
20	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
21	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
22	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
23	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
24	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
25	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
26	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
27	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
28	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
29	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
30	英作文演習（ポキャブラリー、文法、構文等）		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	Reading	英語科	1年通年
講師	杉野 弘徳	講義	(A)月曜5限 (B)木曜5限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	AFP World Academic Archive(WAA)の映像ニュースで取りあげられた環境、健康、科学技術に関連した様々な最新的话题に触れながら初中級レベルの英語力を養成します。		
到達目標	Listeningでは、語彙力、全体像と細かな聞き取り、内容理解、要旨の確認を、Readingでは語彙力、英文の内容理解、文法事項の確認と語順整序演習で総合力アップを目指します。		
授業計画			
1	Lesson 1 地球温暖化と気候変動 ①リスニング 1,主要語 2,リスニング演習 1 3.リスニング演習2		
2	4.理解度確認 5,要約 ②リーディング 1,単語 2,理解度問題 3.文法確認		
3	Lesson 2 食習慣 ①リスニング 1,主要語 2,リスニング演習 1 3.リスニング演習2		
4	4.理解度確認 5,要約 ②リーディング 1,単語 2,理解度問題 3.文法確認		
5	Lesson 3 自動運転の未来 ①リスニング 1,主要語 2,リスニング演習 1 3.リスニング演習2		
6	4.理解度確認 5,要約 ②リーディング 1,単語 2,理解度問題 3.文法確認		
7	Lesson 4 生物多様性の保全と都市開発①リスニング 1,主要語 2,リスニング演習 1 3.リスニング演習2		
8	4.理解度確認 5,要約 ②リーディング 1,単語 2,理解度問題 3.文法確認		
9	Lesson 5 3Dプリンターの医療利用 ①リスニング 1,主要語 2,リスニング演習 1 3.リスニング演習2		
10	4.理解度確認 5,要約 ②リーディング 1,単語 2,理解度問題 3.文法確認		
11	Lesson 6 ITと教育 ①リスニング 1,主要語 2,リスニング演習 1 3.リスニング演習2		
12	4.理解度確認 5,要約 ②リーディング 1,単語 2,理解度問題 3.文法確認		
13	Lesson 7 免震構造 ①リスニング 1,主要語 2,リスニング演習 1 3.リスニング演習2		
14	4.理解度確認 5,要約 ②リーディング 1,単語 2,理解度問題 3.文法確認		
15	Lesson 8 ドローンの実用性 ①リスニング 1,主要語 2,リスニング演習 1 3.リスニング演習2		
16	4.理解度確認 5,要約 ②リーディング 1,単語 2,理解度問題 3.文法確認		
17	Lesson 9 ごみ問題を考える ①リスニング 1,主要語 2,リスニング演習 1 3.リスニング演習2		
18	4.理解度確認 5,要約 ②リーディング 1,単語 2,理解度問題 3.文法確認		
19	Lesson 10 摂食障害 ①リスニング 1,主要語 2,リスニング演習 1 3.リスニング演習2		
20	4.理解度確認 5,要約 ②リーディング 1,単語 2,理解度問題 3.文法確認		
21	Lesson 11 バーチャルリアリティー ①リスニング 1,主要語 2,リスニング演習 1 3.リスニング演習2		
22	4.理解度確認 5,要約 ②リーディング 1,単語 2,理解度問題 3.文法確認		
23	Lesson 12 観光開発と自然保護 ①リスニング 1,主要語 2,リスニング演習 1 3.リスニング演習2		
24	4.理解度確認 5,要約 ②リーディング 1,単語 2,理解度問題 3.文法確認		
25	Lesson 13 ウェアラブルの進化 ①リスニング 1,主要語 2,リスニング演習 1 3.リスニング演習2		
26	4.理解度確認 5,要約 ②リーディング 1,単語 2,理解度問題 3.文法確認		
27	Lesson 14 食品ごみを減らす ①リスニング 1,主要語 2,リスニング演習 1 3.リスニング演習2		
28	4.理解度確認 5,要約 ②リーディング 1,単語 2,理解度問題 3.文法確認		
29	Lesson 15 水資源の有効利用 ①リスニング 1,主要語 2,リスニング演習 1 3.リスニング演習2		
30	4.理解度確認 5,要約 ②リーディング 1,単語 2,理解度問題 3.文法確認		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	AFP World Focus-Environment, Health, and Technology (成美堂)		

科目名	Conversation I (1)(A)	英語科	1年通年
講師	William Kervin	実習	水曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	生徒は筋肉記憶訓練技法を使い10の基本的な種類の文法をマスターします。Be動詞と他の動詞の区別が強調されます。長音、短音及びそれらがどのように発音に影響するかに力点を置きます。		
到達目標	高めの初級レベルで英語を話しネイティブのアクセントで英語を発音し、アメリカ英語とイギリス英語の違いを認識することができるようになることです。		
授業計画			
1	導入、情報をたずねる、ポキャブラリーカード		
2	筋肉記憶訓練—他の動詞		
3	仕事について話す		
4	筋肉記憶訓練—Be動詞		
5	好き嫌いについて話す		
6	招待—丁寧にお断りする		
7	スケジュールとライフスタイルについて話す		
8	howの効果的な使い方		
9	週末について話す		
10	過去形、Yes、Noクエスチョン		
11	過去形—情報質問		
12	休暇について話す		
13	近所について述べる		
14	筋肉記憶訓練—全ての文法を結びつける		
15	文法、ポキャブラリー、発音ポイント復習		
16	人々を描写する		
17	家族、性格、好み、外観について話す		
18	最近の経験		
19	人生経験—文法の違いを筋肉記憶する		
20	単語力		
21	最近の病気について話す		
22	病気を経験と結びつける		
23	病気にアドバイスする		
24	食べ物について話す—味・成分		
25	文法、言葉への反応		
26	比較級、最上級を使い国を比較する		
27	外国と旅について話す		
28	どれぐらい遠いか、大きいか、高いか—測定		
29	筋肉記憶訓練—全ての文法を結びつける		
30	文法、ポキャブラリー、発音ポイント復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	Conversation I (1) (C)	英語科	1年通年
講師	Price, Chris	実習	水曜4限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスは英語のスピーキング能力とリスニング能力に焦点をあてます。生徒は様々な日常の状況における中級英会話リスニングを練習する機会を与えられます。		
到達目標	生徒の会話におけるスピーキング能力とリスニング能力を改善すること、会話の中でしばしば使われる大事な文法を学ぶこと、そして発音を改善することです。		
授業計画			
1	教室言語—教室での交流と学習のための大事なフレーズ		
2	ユニット9 パート1 外見について尋ねる		
3	ユニット9 パート2 人々についての描写を聞く 人々を見分ける		
4	ユニット9 パート3 人を描写するe-メールを書く		
5	ユニット10 パート1 過去の経験を描写する		
6	ユニット10 パート2 つながる音/出来事の描写を聞く		
7	ユニット10 パート3 旧友にe-メールを書く/ユニークな体験		
8	復習 ユニット9、10		
9	ユニット11 パート1 寿について尋ねる/描写する		
10	ユニット11 パート2 can'tとshouldn't/出来事の描写を聞く		
11	ユニット11 パート3 ホームタウンについて書く/興味のある市について読む		
12	ユニット12 パート1 健康問題について話す/アドバイス		
13	ユニット12 パート2 'to'を削る/健康問題やアドバイスを聞く		
14	ユニット12 パート3 ブログポストについて書く		
15	復習 ユニット11、12		
16	ユニット13 パート1 好き嫌いを表現する/食事を注文する		
17	ユニット13 パート2 応答における強調/レストランでの注文を聞く		
18	ユニット13 パート3 レストランの批評を書く/チップ文化		
19	ユニット14 パート1 国々を描写する/比較する		
20	ユニット14 パート2 選択の質問/テレビのクイズ番組を聞く		
21	ユニット14 パート3 場所について記事を書く		
22	復習 ユニット13、14		
23	ユニット15 パート1 計画について話す/招待する		
24	ユニット15 パート2 電話メッセージを聞く		
25	ユニット15 パート3 テキストメッセージの要求を書く		
26	ユニット16 パート1 個人情報を交換する/変化を描写する		
27	ユニット16 パート2 変化についての描写を聞く		
28	ユニット16 パート3 クラス旅行の計画を書く		
29	復習 ユニット15、16		
30	内容復習、授業のフィードバック、テキストの質問		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Interchange (5/E) Level 1B Student's Book with Online self-study(Cambridge University Press)		

科目名	Conversation I (1) (C)	英語科	1年通年
講師	Price, Chris	実習	水曜4限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスは英語のスピーキング能力とリスニング能力に焦点をあてます。生徒は様々な日常の状況における中級英会話リスニングを練習する機会を与えられます。		
到達目標	生徒の会話におけるスピーキング能力とリスニング能力を改善すること、会話の中でしばしば使われる大事な文法を学ぶこと、そして発音を改善することです。		
授業計画			
1	教室言語—教室での交流と学習のための大事なフレーズ		
2	ユニット9 パート1 外見について尋ねる		
3	ユニット9 パート2 人々についての描写を聞く 人々を見分ける		
4	ユニット9 パート3 人を描写するe-メールを書く		
5	ユニット10 パート1 過去の経験を描写する		
6	ユニット10 パート2 つながる音/出来事の描写を聞く		
7	ユニット10 パート3 旧友にe-メールを書く/ユニークな体験		
8	復習 ユニット9、10		
9	ユニット11 パート1 寿について尋ねる/描写する		
10	ユニット11 パート2 can'tとshouldn't/出来事の描写を聞く		
11	ユニット11 パート3 ホームタウンについて書く/興味のある市について読む		
12	ユニット12 パート1 健康問題について話す/アドバイス		
13	ユニット12 パート2 'to'を削る/健康問題やアドバイスを聞く		
14	ユニット12 パート3 ブログポストについて書く		
15	復習 ユニット11、12		
16	ユニット13 パート1 好き嫌いを表現する/食事を注文する		
17	ユニット13 パート2 応答における強調/レストランでの注文を聞く		
18	ユニット13 パート3 レストランの批評を書く/チップ文化		
19	ユニット14 パート1 国々を描写する/比較する		
20	ユニット14 パート2 選択の質問/テレビのクイズ番組を聞く		
21	ユニット14 パート3 場所について記事を書く		
22	復習 ユニット13、14		
23	ユニット15 パート1 計画について話す/招待する		
24	ユニット15 パート2 電話メッセージを聞く		
25	ユニット15 パート3 テキストメッセージの要求を書く		
26	ユニット16 パート1 個人情報を交換する/変化を描写する		
27	ユニット16 パート2 変化についての描写を聞く		
28	ユニット16 パート3 クラス旅行の計画を書く		
29	復習 ユニット15、16		
30	内容復習、授業のフィードバック、テキストの質問		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Interchange (5/E) Level 1B Student's Book with Online self-study(Cambridge University Press)		

科目名	Conversation I (2)(A)	英語科	1年通年
講師	Williams, Jeremy	実習	金曜5限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスはリスニングとスピーキングスキルに焦点をあてます。生徒は特定のグラマーポイントを練習し、それらを生徒達がお互いにまた教師との短い会話の中で使います。		
到達目標	英語のリスニングスキルを改善し日常会話のための英語を話すことに自信を得ることです。		
授業計画			
1	スタート ユニット1－個人情報を与える		
2	フィニッシュ ユニット1－クラスメイトについて学ぶための質疑応答		
3	スタート ユニット2－個人的好み		
4	フィニッシュ ユニット2－娯楽の好みについての質疑応答		
5	スタート ユニット3－批判を表現する/ものを描写する		
6	フィニッシュ ユニット3－美術展覧会のために美術作品を格付けし選ぶ		
7	スタート ユニット4－家族について話す：行動と特徴		
8	フィニッシュ ユニット4－家族のメンバーについて話す		
9	ユニット5－恐怖について話す		
10	スタート ユニット6－不安/不平を言う人に対処する		
11	フィニッシュ ユニット6－日々の不平を論じあう		
12	スタート ユニット7－物語を話す：危険な体験		
13	フィニッシュ ユニット7－写真にもとづく危機一髪の話を作る		
14	スタート ユニット8－言い訳をする		
15	フィニッシュ ユニット8－健康習慣調査を終え、言い訳の練習をする		
16	スタート ユニット9－生活の変化を描写する		
17	フィニッシュ ユニット9－大きな人生の出来事を共有するため時系列を使う		
18	スタート ユニット10－ショッピング/提案をする		
19	フィニッシュ ユニット10－自由時間の好みを共有し招待の練習をする		
20	スタート ユニット11－個人的なニーズを表現する		
21	フィニッシュ ユニット11－あなたが愛着をもっているものを話し合う－それらなしで生きていけますか		
22	ユニット12－批判/否定的な行動		
23	スタート ユニット13－文化的画一化		
24	フィニッシュ ユニット13－あなたの国について画一化を話し合う		
25	スタート ユニット14－能力を表現する		
26	フィニッシュ ユニット14－能力を見分け、クラスパーティーのためのボランティアリストを創る		
27	スタート ユニット15－祝福することとねたみを表現すること		
28	フィニッシュ ユニット15－幸運な出来事、不運な出来事について話す		
29	スタート ユニット16－希望と望みを表現する		
30	フィニッシュ ユニット16－上位5つの望みを明らかにし論じ合う		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Impact Conversation 1 (Student Book with CD)(Peason)		

科目名	Conversation I (2)(B)	英語科	1年通年
講師	Bill Baerg	演習	金曜5限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスはボキャブラリーと文法面を強調しながら会話の練習によって会話能力において自信を持たせることを目指します。各ユニットは小グループでこれらを練習するため会話の目標と時間についての文法的ポイントを含んでいます。		
到達目標	学生は授業に出、会話に積極的に参加することが期待されます。コースの終わりには、学生は職場や海外で英語によるコミュニケーションの自信と能力を得ているはずで。		
授業計画			
1	クラスの紹介		
2	存在構造紹介		
3	存在構造復習と練習		
4	状態構造紹介		
5	状態構造復習と練習		
6	行為構造紹介		
7	行為構造復習と練習		
8	現在時制：面接質問と答え		
9	現在時制：頻度を示す副詞		
10	現在進行形		
11	復習とディスカッション；テスト1		
12	過去時制：面接質問と答え		
13	Whenとwhileを使う過去進行形		
14	会話練習：過去と過去進行形		
15	復習とディスカッション		
16	未来時制：面接質問と答え		
17	未来時制：willとbe going to		
18	未来時制：復習とディスカッション		
19	完了時制：面接質問と答え		
20	完了時制：完了 (yet/already) と経験 (ever)		
21	副詞：already, yet, still, anymoreディスカッション		
22	過去、現在、未来、完了の復習：ディスカッション		
23	能力と可能性の表現		
24	許可を求めることと許可を与えること		
25	アドバイスを求めることとアドバイスを与えること		
26	必要性を示す		
27	必要性が欠けていることと禁止を示す		
28	アドバイスを求めることとアドバイスを与えること		
29	復習とディスカッション；テスト2		
30	コースの復習とディスカッション		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	Conversation I (2) (C)	英語科	1年通年
講師	Williams, Jeremy	実習	金曜2限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスはリスニングとスピーキングスキルに焦点をあてます。生徒は特定のグラマーポイントを練習し、それらを生徒達がお互いにまた教師との短い会話の中で使います。		
到達目標	英語のリスニングスキルを改善し日常会話のための英語を話すことに自信を得ることです。		
授業計画			
1	スタート ユニット1－個人情報を与える		
2	フィニッシュ ユニット1－クラスメイトについて学ぶための質疑応答		
3	スタート ユニット2－個人的好み		
4	フィニッシュ ユニット2－娯楽の好みについての質疑応答		
5	スタート ユニット3－批判を表現する/ものを描写する		
6	フィニッシュ ユニット3－美術展覧会のために美術作品を格付けし選ぶ		
7	スタート ユニット4－家族について話す：行動と特徴		
8	フィニッシュ ユニット4－家族のメンバーについて話す		
9	ユニット5－恐怖について話す		
10	スタート ユニット6－不安/不平を言う人に対処する		
11	フィニッシュ ユニット6－日々の不平を論じあう		
12	スタート ユニット7－物語を話す：危険な体験		
13	フィニッシュ ユニット7－写真にもとづく危機一髪の話を作る		
14	スタート ユニット8－言い訳をする		
15	フィニッシュ ユニット8－健康習慣調査を終え、言い訳の練習をする		
16	スタート ユニット9－生活の変化を描写する		
17	フィニッシュ ユニット9－大きな人生の出来事を共有するため時系列を使う		
18	スタート ユニット10－ショッピング/提案をする		
19	フィニッシュ ユニット10－自由時間の好みを共有し招待の練習をする		
20	スタート ユニット11－個人的なニーズを表現する		
21	フィニッシュ ユニット11－あなたが愛着をもっているものを話し合う－それらなしで生きていけますか		
22	ユニット12－批判/否定的な行動		
23	スタート ユニット13－文化的画一化		
24	フィニッシュ ユニット13－あなたの国について画一化を話し合う		
25	スタート ユニット14－能力を表現する		
26	フィニッシュ ユニット14－能力を見分け、クラスパーティーのためのボランティアリストを創る		
27	スタート ユニット15－祝福することとねたみを表現すること		
28	フィニッシュ ユニット15－幸運な出来事、不運な出来事について話す		
29	スタート ユニット16－希望と望みを表現する		
30	フィニッシュ ユニット16－上位5つの望みを明らかにし論じ合う		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Impact Conversation 1 (Student Book with CD)(Peason)		

科目名	TOEIC演習Ⅰ(1)	英語科	1年通年
講師	(A)杉野 弘徳 (B)米納 康志	演習	火曜5限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	TOEICは国際コミュニケーションのための英語能力テストであり、これからますますビジネス界で注目されていくでしょう。これは試験対策のための英語スキルを高める授業です。		
到達目標	数多くの練習問題をこなし、Listening ComprehensionとReading ComprehensionのSkillsを上げ、730点以上のスコアを到達目標とします。		
授業計画			
1	リスニング(Part1写真描写問題 P.16~) 文法演習(穴埋め問題P.72~) リーディング演習 (p.166~168)		
2	リスニング (Part1写真乗車問題 P.16~)文法演習(穴埋め問題P.72~) リーディング演習 (p.169~171)		
3	リスニング(Part1写真描写問題 P.16~)文法演習(2時制P.78~) リーディング演習 (p.172~174)		
4	リスニング(Part1写真描写問題 P.16~) 文法演習(2時制 P.78~) リーディング演習 (p.175~177)		
5	リスニング(Part1写真描写問題 P.16~) 文法演習(3 態 P.84~) リーディング演習 (p.178~180)		
6	リスニング(Part1写真描写問題 P.16~) 文法演習(3 態 P.84~) リーディング演習 (p.181~183)		
7	リスニング(Part1応答問題P.38~) 文法演習(4決まり事P.90~) リーディング演習 (p.184~186)		
8	リスニング(Part1応答問題 P.38~) 文法演習(4決まり事P.90~) リーディング演習 (p.187~189)		
9	リスニング(Part1応答問題 P.38~) 文法演習(5動名詞と不定詞P.96) リーディング演習 (p.190~191)		
10	リスニング(Part1応答問題 P.38~) 文法演習(5動名詞と不定詞P.96) リーディング演習(p.192~193)		
11	リスニング(Part1応答問題 P.38~) 文法演習(6分詞と分詞節P.102) リーディング演習 (p.194~195)		
12	リスニング(Part1応答問題1 P.38~) 文法演習(6分詞と分詞節P.102) リーディング演習 (p.196~197)		
13	リスニング(Part1会話問題 P.42~) 文法演習(7 関係節P.108) リーディング演習 (p.198~199)		
14	リスニング(Part1会話問題 P.42~) 文法演習(7 関係節P.108) リーディング演習 (p.200~201)		
15	リスニング(Part1会話問題 P.42~) リーディング復習テスト 1 (p.114~115) リーディング演習 (p.201~202)		
16	リスニング(Part1会話問題 P.42~) リーディング復習テスト 1 (p.116~117) リーディング演習 (p.201~202)		
17	リスニング(Part1会話問題P.42~) 文法演習(接続詞と前置詞P.118) リーディング演習 (p.201~202)		
18	リスニング(Part1会話問題P.42~) 文法演習(接続詞と前置詞P.118) リーディング演習(p.203~204)		
19	リスニング(Part1説明文問題 P.56~) 文法演習(修飾P.124) リーディング演習(p.205~206)		
20	リスニング(Part1説明文問題P.56~) 文法演習(修飾P.124) リーディング演習 (p.207~208)		
21	リスニング(Part1説明文問題 P.56~) 文法演習(代名詞30) リーディング演習(p.209~210)		
22	リスニング(Part1説明文問題 P.56~) 文法演習(代名詞P.130) リーディング演習(p.211~212)		
23	リスニング(Part1説明文問題 P.56~) 文法演習(比較P.136) リーディング演習(p.213~214)		
24	リスニング(Part1説明文P.56~) 文法演習(比較P.136) リーディング演習(p.215)		
25	リスニング(練習問題 p.218~223) 文法問題(否定と語順.142)		
26	リスニング(練習問題 p.224) 文法問題(否定と語順.p.142)		
27	リスニング(練習問題 p.225~227) 文法問題(条件法p.148) リーディング(練習問題 p.231~235)		
28	リスニング(練習問題 p.228~235) 文法問題(同格、強勢、と倒置 p.154)		
29	文法復習問題2 (p.160~163) リーディング(練習問題 P.236~245)		
30	リーディング(練習問題 P.246~257)		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Taking the TOEIC 2 Skills and Strategies (Compass Publishing)		

科目名	発音Clinic	英語科	1年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	(A)水曜2限 (B)月曜5限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	生徒は音節、強勢、文の中での焦点のあてられる語、発音の為の適切な口の動きや形、リスニングやスピーキングのためのコントロールされた例を使う意味のまとめりについて学びます。		
到達目標	スピーチにおいてカタカナアクセントをとりのぞくこと。英語のネイティブによりよく理解してもらうためリスニングとスピーキングのスキルを改善することです。		
授業計画			
1	スタート ユニット1 シラブル		
2	フィニッシュ ユニット1		
3	スタート ユニット2 母音と母音のルール		
4	フィニッシュ ユニット2		
5	スタート ユニット3 語勢と母音の長さ		
6	フィニッシュ ユニット3		
7	スタート ユニット4 語勢と母音の明確さ		
8	フィニッシュ ユニット4		
9	スタート ユニット5 語勢パターン		
10	フィニッシュ ユニット5		
11	スタート ユニット6 文の焦点 内容語の強調		
12	フィニッシュ ユニット6		
13	スタート ユニット7 文の焦点 強調を抑える構造語		
14	フィニッシュ ユニット7		
15	スタート ユニット8 焦点語を選ぶ		
16	フィニッシュ ユニット8		
17	スタート ユニット9 強調する構造語		
18	フィニッシュ ユニット9		
19	スタート ユニット10 継続音と閉鎖 /s/と/t/		
20	フィニッシュ ユニット10		
21	スタート ユニット11 継続音と閉鎖 /r/と/d/、/l/と/d/		
22	フィニッシュ ユニット11		
23	スタート ユニット12 音声		
24	フィニッシュ ユニット12		
25	スタート ユニット13 音声とシラブル長さ帯気		
26	フィニッシュ ユニット13		
27	スタート ユニット14 歯擦音		
28	フィニッシュ ユニット14		
29	スタート ユニット15 思考グループ		
30	フィニッシュ ユニット15		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Clear Speech Fourth Edition Student's Book with Integrated Digital Learning(Cambridge University Press)		

科目名	総合教養 I	英語科	1年通年
講師	麦島 幸喜 白濱 明子 木村 慎作	講義	木曜4限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全31回
科目概要	一般教養、SPI能力検査、適性検査等の問題演習をとおして、基礎教養や検査技能を磨き、就職試験に欠かせない総合的な教養の向上を図る。また、就活に関するガイダンス、社会人教養講座、小論対策等も適宜実施し、職業観を育成しながら進路意識の高揚をはかる。		
到達目標	ハローワークと連携し、進路面談等で進路情報を共有し全員の進路実現を目指し、年間をとおして総合的な進路学習を行う。		
授業計画			
1	問題演習	SPI ① 適性① 一般教養①②	
2	問題演習	SPI ② 適性② 一般教養③④ 小論対策①	
3	問題演習	SPI ③ 適性③ 一般教養⑤⑥	
4	ハローワーク講話		
5	問題演習	SPI ④ 適性④ 一般教養⑦⑧ 小論対策②	
6	問題演習	SPI ⑤ 適性⑤ 一般教養⑨⑩	
7	問題演習	SPI ⑥ 適性⑥ 一般教養⑪⑫ 小論対策③	
8	社会人講座 I		
9	問題演習	SPI ⑦ 適性⑦ 一般教養⑬⑭ 小論対策④	
10	問題演習	SPI ⑧ 適性⑧ 一般教養⑮⑯	
11	問題演習	SPI ⑨ 適性⑨ 一般教養⑰⑱ 小論対策⑤	
12	社会人講座 II・インターンシップ事前指導		
13	問題演習	SPI ⑩ 適性⑩ 一般教養⑲⑳ 小論対策⑥	
14	問題演習	SPI ⑪ 適性⑪ 一般教養㉑㉒	
15	問題演習	SPI ⑫ 適性⑫ 一般教養㉓㉔ 小論対策⑦	
16	問題演習	SPI ① 適性① 一般教養①②	
17	問題演習	SPI ② 適性② 一般教養③④ 小論対策⑧	
18	問題演習	SPI ③ 適性③ 一般教養⑤⑥	
19	問題演習	SPI ④ 適性④ 一般教養⑦⑧ 小論対策⑨	
20	ハローワーク講話		
21	問題演習	SPI ⑤ 適性⑤ 一般教養⑨⑩ 小論対策⑩	
22	職業調べ学習 I		
23	問題演習	SPI ⑥ 適性⑥ 一般教養⑪⑫ 小論対策⑪	
24	職業調べ学習 II		
25	職業調べ学習発表会		
26	問題演習	SPI ⑦ 適性⑦ 一般教養⑬⑭ 小論対策⑫	
27	問題演習	SPI ⑧ 適性⑧ 一般教養⑮⑯	
28	問題演習	SPI ⑨ 適性⑨ 一般教養⑰⑱ 小論対策⑬	
29	問題演習	SPI ⑩ 適性⑩ 一般教養⑲⑳	
30	問題演習	SPI ⑪ 適性⑪ 一般教養㉑㉒ 小論対策⑭	
31	問題演習	SPI ⑫ 適性⑫ 一般教養㉓㉔	
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	情報処理Ⅰ	英語科	1年通年
講師	恒松 宏美	実習	(A)火曜4限 (D)金曜2限
実務経験のある教員等による指導	職業訓練校で社会人求職者を対象に主にWord、Excelの実技指導した経験を活かして、初心者から経験者まで受講者のレベルに合わせた指導と個別指導を徹底します。	2単位 38時間	全30回
科目概要	Word2016、Excel2016、PowerPoint2016、Windows10の基本操作を身に付けます。授業はテキストを使いながら、操作を中心に進めます。		
到達目標	Excelではブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、関数の使用など、目的に応じて数値が扱えるようになります。PowerPointではスライドマスターの編集、書式設定、配布資料の作成など、目的に応じて作成・編集できるようになります。		
授業計画			
1	1-1ワークシートやブックの作成と管理		
2	1-2ワークシートやブック内を移動する		
3	1-3ワークシートやブックの書式を設定する		
4	1-4ワークシートやブックのオプションと表示をカスタマイズ		
5	1-5配布するためにワークシートやブックを設定する		
6	2-1セルやセル範囲にデータを挿入する		
7	2-2セルやセル範囲の書式を設定する		
8	2-3データをまとめる、整理する		
9	確認テスト		
10	3-1テーブルを作成する、管理する		
11	3-2テーブルのスタイルを設定オプションを管理する		
12	3-3テーブルのレコードを抽出する、並べ替える		
13	4-1関数を使用してデータを集計する		
14	4-2関数を使用して条件付きの計算を実行する		
15	4-3関数を使用して書式を設定する、文字列を変更する		
16	確認テスト		
17	1-1プレゼンテーションを作成する		
18	1-2スライドを挿入する、書式設定する		
19	1-3スライドを並べ替える、グループ化する		
20	1-4プレゼンテーションのオプションや表示を変更する		
21	1-5印刷するためにプレゼンテーションを設定する		
22	1-6スライドショーを設定する、実行する		
23	1-7スライド、配布資料、ノートを変更する ・確認テスト		
24	2-1テキストを挿入する、書式設定する		
25	2-2図を挿入する、書式設定する		
26	2-3図形やテキストボックスを挿入、書式設定する		
27	2-4図形を並べ替える、グループ化する		
28	3-1表を挿入する、書式設定する		
29	3-2グラフを挿入する、書式設定する		
30	確認テスト		
評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験90%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	よくわかるマスター－Microsoft Excel 2016 対策テキスト&問題集 (CD付) 一般試験対応(FOM出版) よくわかるマスター－Microsoft PowerPoint 2016 対策テキスト&問題集 (CD付) (FOM出版)		

科目名	情報処理Ⅰ	英語科	1年通年
講師	恒松 宏美	実習	(B)水曜3限 (C)水曜4限
実務経験のある教員等による指導	職業訓練校で社会人求職者を対象に主にWord、Excelの実技指導した経験を活かして、初心者から経験者まで受講者のレベルに合わせた指導と個別指導を徹底します。	2単位 38時間	全30回
科目概要	Word2016、Excel2016、PowerPoint2016、Windows10の基本操作を身に付けます。授業はテキストを使いながら、操作を中心に進めます。		
到達目標	Excelではブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、関数の使用など、目的に応じて数値が扱えるようになります。PowerPointではスライドマスターの編集、書式設定、配布資料の作成など、目的に応じて作成・編集できるようになります。		
授業計画			
1	1-1ワークシートやブックの作成と管理		
2	1-2ワークシートやブック内を移動する		
3	1-3ワークシートやブックの書式を設定する		
4	1-4ワークシートやブックのオプションと表示をカスタマイズ		
5	1-5配布するためにワークシートやブックを設定する		
6	2-1セルやセル範囲にデータを挿入する		
7	2-2セルやセル範囲の書式を設定する		
8	2-3データをまとめる、整理する ・確認テスト		
9	3-1テーブルを作成する、管理する		
10	3-2テーブルのスタイルを設定オプションを管理する		
11	3-3テーブルのレコードを抽出する、並べ替える		
12	4-1関数を使用してデータを集計する		
13	4-2関数を使用して条件付きの計算を実行する		
14	4-3関数を使用して書式を設定する、文字列を変更する		
15	確認テスト		
16	1-1プレゼンテーションを作成する		
17	1-2スライドを挿入する、書式設定する		
18	1-3スライドを並べ替える、グループ化する		
19	1-4プレゼンテーションのオプションや表示を変更する		
20	1-5印刷するためにプレゼンテーションを設定する		
21	1-6スライドショーを設定する、実行する		
22	1-7スライド、配布資料、ノートを変更する		
23	確認テスト		
24	2-1テキストを挿入する、書式設定する		
25	2-2図を挿入する、書式設定する		
26	2-3図形やテキストボックスを挿入、書式設定する		
27	2-4図形を並べ替える、グループ化する		
28	3-1表を挿入する、書式設定する		
29	3-2グラフを挿入する、書式設定する		
30	確認テスト		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験90%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	よくわかるマスターMicrosoft Excel 2016 対策テキスト&問題集 (CD付) 一般試験対応(FOM出版) よくわかるマスターMicrosoft PowerPoint 2016 対策テキスト&問題集 (CD付) (FOM出版)		

科目名	茶道	英語科	1年通年
講師	飽本 晴美	実習	(A)水曜5限 (B)水曜3限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	外国の方に日本文化を紹介し、もてなすことに役立てられるよう抹茶の点て方を学びます。和室での所作やお点前など何度も繰り返し、体で覚え身につけることを大切にします。		
到達目標	盆手前ができるようになることを目指します。		
授業計画			
1	お菓子の食べ方（取り回し）、お茶の飲み方、出し方		
2	座り方、お辞儀の仕方、ふすまの開け方、締め方		
3	床の拝見の仕方、茶道具の名前を覚える		
4	割り稽古：袱紗捌き、棗の拭き方		
5	割り稽古：袱紗捌き、茶杓の拭き方		
6	割り稽古：茶巾のたたみ方、茶碗への道具の仕込み方		
7	割り稽古：茶筥通し、茶碗の拭き方		
8	割り稽古：茶杓の扱い、茶筥の扱い（茶の点て方）		
9	通し稽古（湯なし）：茶を点てるまで		
10	通し稽古（湯なし）：茶を点てるまで		
11	通し稽古（湯なし）：茶を点ててから片付けまで		
12	通し稽古（湯なし）：茶を点ててから片付けまで		
13	実技試験		
14	講義		
15	通し稽古（湯あり）		
16	通し稽古（湯あり）		
17	通し稽古（湯あり）		
18	通し稽古（湯あり）		
19	通し稽古（湯あり）		
20	通し稽古（湯あり）		
21	通し稽古（湯あり）		
22	通し稽古（湯あり）		
23	辛島祭（お茶会）準備：稽古		
24	辛島祭（お茶会）準備：稽古		
25	辛島祭（お茶会）準備：稽古		
26	通し稽古（湯あり）		
27	通し稽古（湯あり）		
28	通し稽古（湯あり）		
29	実技試験		
30	講義		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験30%+実技試験50%+取り組み10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	—		

科目名	華道	英語科	1年通年
講師	清水 キヨコ	実技	水曜5限
実務経験のある教員等による指導	花展や企業でのいけこみ活動やいけばな教室での経験を生かし、花のあ る心豊かな生活を指導します。	2単位 38時間	全30回
科目概要	いつでも どこでも 誰にでも、そして、どんな材料を使ってもいけられるということを特色にしています。 いけばなは、いけた人のものになるという理念をもとに植物で表現する楽しさを見つけましょう。		
到達目標	日本文化の伝統的ないけばなを学ぶことにより創造の喜びと楽しみを発見し、生活を豊かに個性を伸ばすことを目標とします。		
授業計画			
1	ビデオによりいけ花の紹介		
2	1-1 基本立真型・盛花		
3	1-2 基本立真型・盛花		
4	1-3 基本立真型・盛花（逆勝手）		
5	自由花に生けてみる		
6	1-7 基本傾真型・盛花		
7	1-8 基本傾真型・盛花		
8	自由花に生けてみる		
9	1-11 第一応用立真型・盛花		
10	1-11 第一応用立真型・盛花		
11	1-13 第一応用立真型・盛花		
12	1-13 第一応用立真型・盛花		
13	自由花に生けてみる		
14	1-16 第二応用立真型・盛花		
15	1-18 第二応用立真型・盛花		
16	前期（1）の中から自由に生けてみる		
17	2-1 第三応用立真型・盛花		
18	2-1 第三応用立真型・盛花		
19	2-3 第三応用傾真型・盛花		
20	2-3 第三応用傾真型・盛花		
21	2-5 第四応用立真型・盛花		
22	2-5 第四応用立真型・盛花		
23	2-7 第四応用傾真型・盛花		
24	2-7 第四応用傾真型・盛花		
25	自由花に生けてみる		
26	自由花に生けてみる		
27	2-11 第五応用立真型・盛花		
28	2-14 第六応用平真型・盛花		
29	2-20 特殊な花材・行事の花		
30	2-20 特殊な花材・行事の花		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	草月のいけばな1 [花型] 2 [花型] (草月出版)		

科目名	仏語 I	英語科	1年通年
講師	SEBBAN, Mikael, Josué	演習	金曜3限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	フランス語の文法を会話の練習と絵のカードで楽しく学ぶ。		
到達目標	フランス語で自己紹介・好みを伝える・時刻を尋ねる・数字を言うことができるようになる。 聞き取りができるようになる。		
授業計画			
1	レッスン0 導入		
2	音声学 p.30パート1 レッスン1 p.14文法part1 (etre)2.(形容詞)、ポキャブラリー、練習		
3	音声学 p.30パート2 レッスン1 p.14文法part3 (否定形) 数(0-9) 練習		
4	レッスン1 対話 p.16		
5	音声学 p.30パート3、レッスン2 p.18文法パート1 (-er動詞)、3 (前置詞)、ポキャブラリー、練習		
6	音声学 p.30パート3、レッスン2 p.18文法パート2 (質問形)、数 (20-100) 練習		
7	レッスン2 対話 p.20		
8	音声学 p.30パート3 レッスン3 p.22文法パート1 (avoir) 2(不定冠詞)、ポキャブラリー、練習		
9	音声学 p.31パート4 レッスン3 p.22文法パート3 (所有形容詞)、4 (疑問形容詞)、練習		
10	レッスン3 対話 p.24		
11	音声学 p.31パート4 レッスン4 p.26文法パート1 (aimer) 2 (定冠詞)、ポキャブラリー、練習		
12	音声学 p.31パート5 レッスン4 p.26文法パート3,4 練習		
13	レッスン4 対話 p.28		
14	音声学 p.31 パート6 練習		
15	音声学 p.31 パート6 復習		
16	音声学 p.31パート6 レッスン5 p.34文法パート1 (cest/ce sont)part3、ポキャブラリー、練習		
17	レッスン5 p.34文法 パート2 (il ya)、場所の前置詞、練習		
18	レッスン5 対話 p.36		
19	レッスン6 p.38文法 パート1 (Qui/Que)、ポキャブラリー、練習		
20	レッスン6 p.38文法 パート2 (指示) 練習		
21	レッスン6 p.38文法 パート3 (強勢の代名詞)、色、練習		
22	レッスン6 対話 p.40		
23	レッスン7 p.42 文法 パート1 (aller,Venir,prendre)パート2 (前置詞) ポキャブラリー、練習		
24	レッスン7 p.42 文法 パート2 (前置詞en/a)art4 (代名詞Y) 練習		
25	レッスン7 対話 p.44		
26	レッスン8 p.46 文法パート1、2 (天気、時間) ポキャブラリー、練習		
27	レッスン8 p.46 日、月、季節、練習		
28	レッスン8 対話 p.48		
29	復習		
30	復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	フラッシュ! (CD付) (駿河台出版社)		

科目名	中国語Ⅰ	英語科	1年通年
講師	庄山 好子	講義	金曜3限
実務経験のある教員等による指導	日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 38時間	全30回
科目概要	発音と単語を中心に、基本的な文法を学習します。		
到達目標	中国語による、日常のあいさつや会話ができるように、目指します。		
授業計画			
1	発音の子音について		
2	発音の母音について		
3	子音と母音と声調について		
4	発音の総合的な学習		
5	第1課 自己紹介について		
6	第2課 疑問文について		
7	第3課 食事について		
8	単元復習		
9	第4課 曜日について		
10	第5課 場所について		
11	第6課 趣味について		
12	単元復習		
13	第7課 学校生活について		
14	第8課 旅行について		
15	第9課 生活について		
16	前期復習		
17	第10課 比較表現について		
18	第11課 同時進行について		
19	単元まとめ		
20	第12課 進行形について		
21	第13課 方向補語について		
22	単元まとめ		
23	第14課 可能補語について		
24	第15課 様態補語について		
25	単元まとめ		
26	第16課 疑問詞の疑問形について		
27	第17課 存在表現について		
28	単元まとめ		
29	第18課 使役について		
30	総合的なまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	はなまる 中国語(朝日出版社)		

科目名	Airport Business I	英語科	1年通年
講師	大脇 誠	講義	金曜5限
実務経験のある教員等による指導	日本航空客室乗務員として23年間勤務をした経験をもとに、航空会社就職内定に向けて実践的にES作成や面接対策を指導	2単位 38時間	全30回
科目概要	<ul style="list-style-type: none"> ・航空業界、職種についての企業研究や、自己分析の仕方を学ぶ ・面接マナーを習得しながら繰り返し模擬面接を実施し、就職試験に備える 		
到達目標	希望就職先内定の獲得		
授業計画			
1	ガイダンス 【授業の進め方、注意点、採用、進路希望について】		
2	航空業界を知る① エアラインビジネスについて		
3	航空業界を知る② 国内空港・エアラインコードについて		
4	航空業界を知る③		
5	航空業界を知る④		
6	航空業界を知る⑤		
7	国内地図・空港・エアラインコードテスト		職種研究①
8	職種研究②		
9	職種研究③		
10	職種研究④ グループワーク、個人発表		
11	自己分析①		
12	自己分析②		
13	自己分析③		
14	自己分析④ 夏休み課題について		
15	個人スピーチ① (夏休み課題研究発表)		
16	個人スピーチ② (夏休み課題研究発表) ・総評		
17	企業研究①		
18	企業研究②		
19	企業研究③		
20	ESの書き方①		
21	ESの書き方② 動画の撮り方		
22	ESの書き方③		
23	ESの書き方④		
24	ESの書き方⑤ 冬休み課題について		
25	模擬面接① 面接マナーや所作について		
26	模擬面接② 面接マナーや所作について		
27	模擬面接③ 質疑応答		
28	模擬面接④ 質疑応答		
29	グループディスカッション②		
30	グループディスカッション①		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験75%~80%+取り組み・小テスト・課題提出10%~15% =各学期成績100%(60%以上合格)【出席10%以外の点数配分詳細は各定期試験前に告知】</p> <p>90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D</p>		
教科書名	<p>CA合格の教科書書き込み式ハンドブック2021就職版(ペンコム)</p> <p>ANAグランドスタッフ入門(イカロスMOOK)</p>		

科目名	Basic Grammar I (A)	英語科	1・2年通年
講師	松本 真夕	講義	木曜6.7限
実務経験のある教員等による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	講座では、基礎的英文法、または基礎的語彙の理解と定着を目指す。更にそれらの知識を活用、応用しながら、理解を目指す学習から「読む」、「書く」ための技能を身に付ける学習へと発展させることが本講座の目標となる。		
到達目標	高等学校で学習する基礎的英語力を確実に定着させ、日常生活に関連した身近な話題について英語で述べられたものを正確に理解し、また自由に表現する力を身に付ける。学生に課される日々の予習と定期的な単語テストの実施は、英語の知識の定着をより促進させる。		
授業計画			
1	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」 (自己紹介)		
2	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」 (自己紹介)		
3	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」 (自己紹介)		
4	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」 (自己紹介)		
5	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」 (興味・関心)		
6	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」 (興味・関心)		
7	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」 (興味・関心)		
8	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」 (興味・関心)		
9	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」 (旅行)		
10	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」 (旅行)		
11	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」 (旅行)		
12	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」 (旅行)		
13	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」 (スポーツ)		
14	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」 (スポーツ)		
15	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」 (スポーツ)		
16	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」 (スポーツ)		
17	第1回単語テスト(Useful Words & Phrases [1]~[14])		
18	第1回単語テスト(Useful Words & Phrases [1]~[14])		
19	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」 (食事)		
20	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」 (食事)		
21	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」 (食事)		
22	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」 (食事)		
23	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」 (観光)		
24	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」 (観光)		
25	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」 (観光)		
26	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」 (観光)		
27	第2回単語テスト(Useful Words & Phrases [15]~[28])		
28	第2回単語テスト(Useful Words & Phrases [15]~[28])		
29	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
30	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
31	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
32	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
33	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」 (交際)		
34	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」 (交際)		
35	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」 (交際)		
36	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」 (交際)		
37	第八章 How about going to a movie this afternoon? 「〇〇〇してはどうですか？」 (娯楽)		

38	第八章	How about going to a movie this afternoon?	「○○○してはどうですか？」 (娯楽)
39	第八章	How about going to a movie this afternoon?	「○○○してはどうですか？」 (娯楽)
40	第八章	How about going to a movie this afternoon?	「○○○してはどうですか？」 (娯楽)
41	第九章	Rules are for everyone's comfort and safety.	「○○○するべきです。」 (ルール)
42	第九章	Rules are for everyone's comfort and safety.	「○○○するべきです。」 (ルール)
43	第九章	Rules are for everyone's comfort and safety.	「○○○するべきです。」 (ルール)
44	第九章	Rules are for everyone's comfort and safety.	「○○○するべきです。」 (ルール)
45	第十章	A must-have item for those who run shops.	「関係詞」 (文化)
46	第十章	A must-have item for those who run shops.	「関係詞」 (文化)
47	第十章	A must-have item for those who run shops.	「関係詞」 (文化)
48	第十章	A must-have item for those who run shops.	「関係詞」 (文化)
49	第十一章	I believe everything has a positive side.	「分詞」 (社会問題)
50	第十一章	I believe everything has a positive side.	「分詞」 (社会問題)
51	第十一章	I believe everything has a positive side.	「分詞」 (社会問題)
52	第十一章	I believe everything has a positive side.	「分詞」 (社会問題)
53	第十二章	I wish my father were more understanding.	「仮定法」 (悩み事)
54	第十二章	I wish my father were more understanding.	「仮定法」 (悩み事)
55	第十二章	I wish my father were more understanding.	「仮定法」 (悩み事)
56	第十二章	I wish my father were more understanding.	「仮定法」 (悩み事)
57	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
58	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
59	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
60	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
	成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D	
	教科書名	Vision Quest English Expression I Advanced (啓林館)	

科目名	Basic Grammar I (B)	英語科	1・2年通年
講師	丸野 雅子	講義	火・木曜1限
実務経験のある教員等による指導		4単位 76時間	全61回
科目概要	講座では、基礎的英文法、または基礎的語彙の理解と定着を目指す。更にそれらの知識を活用、応用しながら、理解を目指す学習から「読む」、「書く」ための技能を身に付ける学習へと発展させることが本講座の目標となる。		
到達目標	高等学校で学習する基礎的英語力を確実に定着させ、日常生活に関連した身近な話題について英語で述べられたものを正確に理解し、また自由に表現する力を身に付ける。学生に課される日々の予習と定期的な単語テストの実施は、英語の知識の定着をより促進させる。		
授業計画			
1	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」 (自己紹介)		
2	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」 (自己紹介)		
3	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」 (自己紹介)		
4	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」 (自己紹介)		
5	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」 (興味・関心)		
6	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」 (興味・関心)		
7	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」 (興味・関心)		
8	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」 (興味・関心)		
9	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」 (旅行)		
10	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」 (旅行)		
11	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」 (旅行)		
12	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」 (旅行)		
13	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」 (スポーツ)		
14	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」 (スポーツ)		
15	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」 (スポーツ)		
16	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」 (スポーツ)		
17	第1回単語テスト(Useful Words & Phrases [1]~[14])		
18	第1回単語テスト(Useful Words & Phrases [1]~[14])		
19	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」 (食事)		
20	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」 (食事)		
21	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」 (食事)		
22	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」 (食事)		
23	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」 (観光)		
24	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」 (観光)		
25	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」 (観光)		
26	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」 (観光)		
27	第2回単語テスト(Useful Words & Phrases [15]~[28])		
28	第2回単語テスト(Useful Words & Phrases [15]~[28])		
29	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
30	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
31	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
32	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
33	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」 (交際)		
34	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」 (交際)		
35	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」 (交際)		
36	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」 (交際)		
37	第八章 How about going to a movie this afternoon? 「〇〇〇してはどうですか？」 (娯楽)		

38	第八章	How about going to a movie this afternoon?	「〇〇〇してはどうですか？」(娯楽)
39	第八章	How about going to a movie this afternoon?	「〇〇〇してはどうですか？」(娯楽)
40	第八章	How about going to a movie this afternoon?	「〇〇〇してはどうですか？」(娯楽)
41	第九章	Rules are for everyone's comfort and safety.	「〇〇〇するべきです。」(ルール)
42	第九章	Rules are for everyone's comfort and safety.	「〇〇〇するべきです。」(ルール)
43	第九章	Rules are for everyone's comfort and safety.	「〇〇〇するべきです。」(ルール)
44	第九章	Rules are for everyone's comfort and safety.	「〇〇〇するべきです。」(ルール)
45	第十章	A must-have item for those who run shops.	「関係詞」(文化)
46	第十章	A must-have item for those who run shops.	「関係詞」(文化)
47	第十章	A must-have item for those who run shops.	「関係詞」(文化)
48	第十章	A must-have item for those who run shops.	「関係詞」(文化)
49	第十一章	I believe everything has a positive side.	「分詞」(社会問題)
50	第十一章	I believe everything has a positive side.	「分詞」(社会問題)
51	第十一章	I believe everything has a positive side.	「分詞」(社会問題)
52	第十一章	I believe everything has a positive side.	「分詞」(社会問題)
53	第十二章	I wish my father were more understanding.	「仮定法」(悩み事)
54	第十二章	I wish my father were more understanding.	「仮定法」(悩み事)
55	第十二章	I wish my father were more understanding.	「仮定法」(悩み事)
56	第十二章	I wish my father were more understanding.	「仮定法」(悩み事)
57	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
58	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
59	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
60	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
61	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Vision Quest English Expression I Advanced (啓林館)		

科目名	Basic Grammar II	英語科	1・2年通年
講師	松本 真夕	講義	(A)火曜6限 (B)火曜7限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	基礎文法を初歩から理解し、その理解を確認しながら、実際に運用する力をつけていく。各ユニットで学習項目を理解し、練習問題で理解度を確認する。口頭練習も合わせて行い、英語力の増強を目標とする。		
到達目標	高等学校で学習する基礎的英語力を定着させ、理解と応用力を確かめることで、自由に表現する力を身につける。英語を「使える」という自信につなげて、実際のコミュニケーションの場で役立たせることとする。		
授業計画			
1	ユニット1 動詞(1) be動詞「私は～です。」等の自己紹介		
2	ユニット1 動詞(1) be動詞「彼らは～です。」等の他者の説明		
3	ユニット2 動詞(2) 一般動詞「私は～します。」動詞の現在形から過去形まで		
4	ユニット3 未来形「～するつもりです。」今後の予定を説明		
5	ユニット4 助動詞「わたしは ～できる。」のcan,must等の助動詞の理解		
6	ユニット5 冠詞 冠詞の基本的な使い方と用法		
7	ユニット6 代名詞 所有代名詞や指示代名詞等の用法		
8	ユニット7 前置詞 時、場所、方向を表す前置詞の理解		
9	ユニット7 前置詞 時、場所、方向を表す前置詞の理解		
10	ユニット8 接続詞 and,when,because,after等の理解と用法		
11	ユニット9 進行形 様々な進行形の理解と用法		
12	ユニット9 進行形 様々な進行形の理解と用法		
13	ユニット10 受動態 受身文の理解と用法		
14	ユニット10 受動態 受身文の理解と用法		
15	Review これまでの学習内容の復習と学習内容に関係のある副教材を利用した復習		
16	Review これまでの学習内容の復習と学習内容に関係のある副教材を利用した復習		
17	ユニット11 完了形 現在完了形と過去完了形の違いの理解と用法		
18	ユニット11 完了形 現在完了形と過去完了形の違いの理解と用法		
19	ユニット12 比較 様々な比較の理解と用法		
20	ユニット12 比較 様々な比較の理解と用法		
21	ユニット13 不定詞 不定詞の種類理解と用法		
22	ユニット13 不定詞 不定詞の種類理解と用法		
23	ユニット14 動名詞 動名詞の様々な用法の理解		
24	ユニット14 動名詞 動名詞の様々な用法の理解		
25	ユニット15 関係詞 関係代名詞や関係副詞等の理解と用法		
26	ユニット15 関係詞 関係代名詞や関係副詞等の理解と用法		
27	ユニット16 仮定法 仮定法過去や仮定法完了等の理解と用法		
28	ユニット16 仮定法 仮定法過去や仮定法完了等の理解と用法		
29	Review これまでの学習内容の復習と学習内容に関係のある副教材を利用した復習		
30	Review これまでの学習内容の復習と学習内容に関係のある副教材を利用した復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Simply Grammar (Nanun-do)		

科目名	Business教養	英語科	1年通年
講師	大脇 誠	講義	金曜4限
実務経験のある教員等による指導	航空会社やコールセンターで得た知識と実務経験をもとに、社会人になってすぐに活かせるビジネスマナーの基本を指導	2単位 38時間	全30回
科目概要	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人に求められる常識や言葉遣い、身だしなみ、マナーの基本を学ぶ ・円滑なコミュニケーションの築き方と重要性を学ぶ 		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・秘書検定2級や接客サービスマナー検定2級程度の取得を目指す ・正しい言葉遣いやマナーを身につけ、就職活動を優位に進める 		
授業計画			
1	ガイダンス（授業概要、検定等について） エチケットとマナー、ルールとモラルについて学ぶ		
2	ビジネスマナーの重要性と身だしなみの基本 発声・発音・表情と笑顔のトレーニング		
3	挨拶・お辞儀（実技）①		
4	挨拶・お辞儀（実技）② 敬語①		
5	敬語②		
6	敬語③		
7	ビジネス応対言葉		
8	間違いやすい敬語 印象度アップの話法①		
9	間違いやすい敬語 印象度アップの話法②		
10	敬語テスト		
11	お客様対応の基本①		
12	お客様対応の基本②		
13	お客様対応の基本③ 訪問マナー①		
14	訪問マナー②		
15	電話対応①		
16	電話対応②		
17	電話対応③		
18	円滑なコミュニケーションについて①		
19	円滑なコミュニケーションについて②		
20	組織人としての心得		
21	仕事を進める基本① 始業前準備 役職の理解		
22	仕事を進める基本② PDCAについて学ぶ		
23	仕事を進める基本③		
24	ビジネス文書①		
25	ビジネス文書② 手紙の書き方①		
26	手紙の書き方②		
27	手紙の書き方③ ビジネスメール基礎知識		
28	冠婚葬祭①		
29	冠婚葬祭②		
30	冠婚葬祭③		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験75%~80%+取り組み・小テスト・課題提出10%~15%=各学期成績100%(60%以上合格)【出席10%以外の点数配分詳細は各定期試験前に告知】</p> <p>90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D</p>		
教科書名	ビジネスマナー&コミュニケーション（株）コーディネーションフォーラム		

科目名	CA & GS演習 I	英語科	1年通年
講師	師井 三哉子	講義	月曜3限
実務経験のある教員等による指導	航空会社勤務で得た幅広い知識を活かし、一般教養や時事問題の知識習得に向け、指導します。	2単位 38時間	全30回
科目概要	テキストを使った各学科の知識習得のみでなく、最新のニュースや時事問題にも目を向け、毎回のミニテストで補完します。		
到達目標	就職試験に自信をもって挑める、基本的な知識が身に付きます。就職試験に自信をもって挑める、基本的な知識が身に付きます。就職試験に自信をもって挑める、基本的な知識が身に付きます。		
授業計画			
1	オリエンテーション・航空ビジネス科の注意点・テキスト 国語		
2	テキスト 社会		
3	テキスト 数学		
4	テキスト 国語		
5	テキスト 社会		
6	テキスト 数学		
7	テキスト 国語		
8	テキスト 社会		
9	テキスト 数学		
10	テキスト 国語		
11	テキスト 社会		
12	テキスト 数学		
13	テキスト 国語		
14	テキスト 社会		
15	テキスト 数学		
16	前期の復習・テキスト 国語		
17	テキスト 社会		
18	テキスト 数学		
19	テキスト 国語		
20	テキスト 社会		
21	テキスト 数学		
22	テキスト 国語		
23	テキスト 社会		
24	テキスト 数学		
25	テキスト 国語		
26	テキスト 社会		
27	テキスト 数学		
28	テキスト 国語		
29	テキスト 社会		
30	テキスト 数学・1年のまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科署名	筆記試験対策ベーシックドリル 一般常識&SP12 (実教出版)		

科目名	Communication 韓国語Ⅰ	英語科	1年通年
講師	田 峻哲	講義	火曜1限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	指定詞と存在詞、数詞と用言の活用を用いた肯定と否定表現、過去表現等を学習します。韓国語のコミュニケーション能力を早い段階から身につけられるように学習します。		
到達目標	連音と発音変化が理解でき、きれいな発音で話せることを目指します。 基礎的な文法項目を応用して短文での会話と作文等ができることを目指します。		
授業計画			
1	自己紹介とハングル		
2	ハングルの読み書き		
3	第16課「学生ですか」		
4	文型練習と会話		
5	第17課「先生ではありません」		
6	文型練習と会話		
7	第18課「何ですか」		
8	文型練習と会話		
9	第19課「職業」		
10	文型練習と会話		
11	第20課「韓国に友達がありますか」		
12	文型練習と会話		
13	第21課「前にだれがありますか」		
14	文型練習と会話		
15	第22課「一・二・三…」		
16	文型練習と会話		
17	第23課「誕生日はいつですか」		
18	文型練習と会話		
19	第24課「学校で勉強をします」		
20	第25課「スプーンで食べますか」へヨ体		
21	第26課「一つ・二つ・三つ…」固有数詞		
22	文型練習と会話		
23	第27課「いつから行かれますか」尊敬表現		
24	文型練習と会話		
25	第28課「昨日は何をしましたか」		
26	文型練習と会話		
27	第29課「肉より魚の方が好きです」		
28	文型練習と会話		
29	第30課「掃除をしてから洗濯もしました」		
30	文型練習と会話		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	「簡単明瞭韓国語ドリル入門・初級Ⅰ」 田峻哲著(星雲社)		

科目名	Conversation I (3)(A)	英語科	1年通年
講師	Herbert G. Aspevig	実習	火曜3限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	この初歩の英会話コースは1年生に日常話されている英語の中で使われている簡単な形を練習する機会を与える。生徒はしばしばペアワークや小グループでとり組み、様々なロールプレイ活動に参加する。いくつかのリーディング、ライティングやリスニングの練習は活発な会話練習をサポートする。		
到達目標	英語のリスニングスキルを改善し日常会話のための英語を話すことに自信を得ることです。		
授業計画			
1	ようこそおかえり。おしゃべり、コース下見		
2	休暇について話す。(同意、不同意)		
3	同意、不同意の短い、すばやい返答の練習		
4	レジャー活動について述べるため形容詞を使って意見を述べる		
5	映画や音楽について自由なディスカッション		
6	現在完了、単純過去を用いわくわくする経験を話し合う		
7	比較級と最上級を使って場所を述べる		
8	地理と文化の用語。チーム活動		
9	should/ have to を使って健康について提案する		
10	日本と外国の習慣や祭りを述べる		
11	日本への訪問者にアドバイスをする		
12	海外で助けを求める		
13	ユニット1～6の総合復習、下調べテスト		
14	グループでスピーキングテストの練習		
15	スピーキングテスト		
16	復習テストと休暇体験を話し合う		
17	too much / too manyを使い不平を言う		
18	関係詞節を使い人々の好みを述べる		
19	関係詞節を用いる練習 さまざまなトピック		
20	過去進行形と単純過去を使い物語を話す		
21	事故や災難を述べる		
22	物語タイム。ナレーションの時制でグループ練習。		
23	将来への推測。可能性の助動詞。		
24	希望や夢を語り合う		
25	休暇についての話。物語形式の復習。		
26	過去の習慣、学校での日々の最良(最悪)の記憶		
27	健康で幸せな未来のためのライフスタイル選択について話し合う		
28	健康で幸せな未来のためのライフスタイル選択について話し合う		
29	試験への準備。スピーキングテストの練習。		
30	スピーキングテスト		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Smart Choice (3/E) Level 1 Student Book with Online Practice (Oxford University Press)		

科目名	Conversation I (3)(B)	英語科	1年通年
講師	Williams, Jeremy	実習	火曜3限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスはリスニングとスピーキングのスキルに焦点を絞ります。学生は特定の文法の要点を練習、学生同士あるいは先生との短い会話の中でそれらを使います。		
到達目標	英語のリスニングスキルを改善し、日常会話の為に英語を話すことに自信を得ることです。		
授業計画			
1	ユニット1－コーヒESHOPPでのディスカッションによるコース紹介		
2	スタートユニット2－洋風ホテル対日本式旅館－ボキャブラリー		
3	フィニッシュユニット2－簡単なディスカッション		
4	スタートユニット3－洋風ホテル対日本式旅館－支持を確立する		
5	フィニッシュユニット3－高度なディスカッション		
6	スタートユニット4－e-ラーニング－ボキャブラリー		
7	フィニッシュユニット4－良い点对悪い点		
8	スタートユニット5－e-ラーニング－形容詞と意味にサポートを加える		
9	フィニッシュユニット5－高度なディスカッション		
10	スタートユニット6－クラブとサークル－ボキャブラリー		
11	フィニッシュユニット6－意見の不一致を表現する		
12	スタートユニット7－クラブとサークル－支持を確立する		
13	フィニッシュユニット7－高度なディスカッション		
14	スタートユニット8－社会のネットワーク化－ボキャブラリー		
15	フィニッシュユニット8－簡単なディスカッション		
16	スタートユニット9－社会のネットワーク化－支援を確立する		
17	フィニッシュユニット9－高度なディスカッション		
18	スタートユニット10－大都市対小さな町－ボキャブラリー		
19	フィニッシュユニット10－意見の不一致を表現する		
20	スタートユニット11－大都市対小さな町－支持を確立する		
21	フィニッシュユニット11－高度なディスカッション		
22	スタートユニット12－オンラインショッピング－ボキャブラリー		
23	フィニッシュユニット12－簡単なディスカッション		
24	スタートユニット13－オンラインショッピング－形容詞と意味にサポートを加える		
25	フィニッシュユニット13－高度なディスカッション		
26	スタートユニット14－学生のアバイト－ボキャブラリー		
27	フィニッシュユニット14－良い点と悪い点を話し合う		
28	スタートユニット15－学生のアバイト－支持を加える		
29	フィニッシュユニット15－高度なディスカッション		
30	時事問題のディスカッション		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Coffee Shop Discussions(株式会社南雲堂)		

科目名	Discussion I	英語科	1・2年通年
講師	(A)Christopher Price (B)Williams, Jeremy	実習	水曜6限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスは学生に英語でのグループディスカッションを導入します。このテキストは異なる話題を紹介し、生徒に意見を言うことを求め、なぜそのような意見をもつのか理由を求めます。		
到達目標	リスニング理解力を改善すること。英語で意見を述べ、ディベートをし、他の人と意見の不一致があることに苦を感じないようにすることです。		
授業計画			
1	ユニット1－美容整形外科－ディスカッション“もっと自信をもつために何を”		
2	ユニット2－友人それとも恋人？－ディスカッション“いい友人にはどんな資質が重要か”		
3	自由ディスカッション		
4	ユニット3－なぜ気にかかるのか？－ディスカッション“地球的汚染を止めるために何をすべきか”		
5	ユニット4－規則、規則、規則！－ディスカッション“問題の重大さについて話す”		
6	自由ディスカッション		
7	ユニット5－盗用－ディスカッション“友人を助けるため何を”		
8	ユニット6－家事労働－ディスカッション“交際中、誰が異なる仕事や雑用をすべきか”		
9	自由ディスカッション		
10	ユニット7－家族を始める－ディスカッション“どんな将来の家族生活を望むか”		
11	ユニット8－お金をかせぐ－ディスカッション“仕事で大事なことは何か”		
12	自由ディスカッション		
13	ユニット9－ボディアート－ディスカッション“ファッションブルに見えるために何をよこでしたいのか”		
14	ユニット10－ブーメランチャイルド－ディスカッション“ブーメランチャイルドについてどう思うか”		
15	自由ディスカッション		
16	ユニット11－ナオミのジレンマ－ディスカッション“受け入れられる仕事上のふるまいはどんなものだと思うか”		
17	ユニット12－妥協の技術－ディスカッション“いい妥協とはどんなものか”		
18	自由ディスカッション		
19	ユニット13－キャリアを選ぶ－ディスカッション“どの仕事の特徴があなたには重要か”		
20	ユニット14－私たちの国を救え！－ディスカッション“あなたの国では政治的/社会的問題はいかに論じられるか”		
21	自由ディスカッション		
22	ユニット15－オンライン生活－ディスカッション“オンラインでどれだけ生活しているか”		
23	ユニット16－男の場所－ディスカッション“社会における性問題”		
24	自由ディスカッション		
25	ユニット17－家のような場所はない－ディスカッション“海外で生活する良い点と悪い点は何か”		
26	ユニット18－戦争は平和を作れるか－ディスカッション“戦争と平和についてどう思うか”		
27	自由ディスカッション		
28	ユニット19－片想い－ディスカッション“関係、境界問題、友情”		
29	ユニット20－私のバラバラの家族－ディスカッション“あなたの人生でどんな変化を経験したか”		
30	自由ディスカッション		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Impact Issues 3 (3rd Edition) Student Book with Online Code (Pearson)		

科目名	Discussion II	英語科	1・2年通年
講師	(A)Christopher Price (B)Williams, Jeremy	実習	水曜7限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスは学生に英語でのグループディスカッションを導入します。このテキストは異なる話題を紹介し、生徒に意見を言うことを求め、なぜそのような意見をもつのか理由を求めます。		
到達目標	リスニング理解力を改善すること。英語で意見を述べ、ディベートをし、他の人と意見の不一致があることに苦を感じないようにすることです。		
授業計画			
1	ユニット1－セールスは演技のようなものでありえる		
2	ユニット1－いい同僚であること		
3	ユニット2－旅は世界を拓ける		
4	ユニット2－旅行中の楽しみ		
5	ユニット3－愛は車を売る		
6	ユニット3－積極的であること		
7	ユニット4－翻訳は単語以上のものである		
8	ユニット4－外国語を学ぶこと		
9	ユニット5－最善のサービスをすること		
10	ユニット5－日本について何を愛すか		
11	ユニット6－あなたの成功に乾杯！		
12	ユニット6－あなたの英語を理解してもらうこと		
13	ユニット7－教育は他者が最善を行うことを助けること		
14	ユニット7－子供への英語教育		
15	復習		
16	ユニット8－幸せな人生を作りなさい！		
17	ユニット8－最良の仕事を見つけること		
18	ユニット9－人生は自転車に乗るようなもの		
19	ユニット9－日本を掃除すること		
20	ユニット10－積極的変化のため考えを交換しなさい		
21	ユニット10－環境にやさしいこと		
22	ユニット11－労働者と会社を結びつける		
23	ユニット11－仕事市場での競争		
24	ユニット12－必要は発明の母		
25	ユニット12－日常生活での技術の使用		
26	ユニット13－成功へのやり方とは何か		
27	ユニット13－あなた自身の文化を普及させること		
28	ユニット14－よりよい社会のために動物を助ける		
29	ユニット14－ボランティアワークをすること		
30	復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Working in Japan - Video Interviews with 14 Professionals (Cengage)		

科目名	Job Interview	英語科	1年通年
講師	師井 三哉子	講義	火曜4限
実務経験のある教員等による指導	大手企業勤務で得た知識を活かし、就職試験対策を行います。	2単位 38時間	全30回
科目概要	自己分析に始まり、企業研究、エントリーシートの書き方、面接対応など、就職試験に備えて、実技を含めて指導します。		
到達目標	希望の職種、企業に内定をもらうまでに必要な試験準備ができます。希望の職種、企業に内定をもらうまでに必要な試験準備ができます。希望の職種、企業に内定をもらうまでに必要な試験準備ができます。		
授業計画			
1	オリエンテーション・第一印象を磨く		
2	第1章 面接の基本知識		
3	第1章 面接の基本知識		
4	第2章 面接に勝つ10の心得		
5	第2章 面接に勝つ10の心得		
6	第3章 搬出問題にどうこたえるか(自己分析を含む)		
7	第3章 搬出問題にどうこたえるか(自己分析を含む)		
8	第3章 搬出問題にどうこたえるか(自己分析を含む)		
9	第3章 搬出問題にどうこたえるか(自己分析を含む)		
10	第3章 搬出問題にどうこたえるか(自己分析を含む)		
11	第3章 搬出問題にどうこたえるか(自己分析を含む)		
12	第5章 面接で企業を見抜く(企業研究)		
13	第5章 面接で企業を見抜く(企業研究)		
14	第5章 面接で企業を見抜く(企業研究)		
15	第5章 面接で企業を見抜く(企業研究)		
16	第5章 面接で企業を見抜く(企業研究)		
17	第4章 面接とエントリーシート		
18	第4章 面接とエントリーシート		
19	第4章 面接とエントリーシート		
20	第4章 面接とエントリーシート		
21	第4章 面接とエントリーシート		
22	第4章 面接とエントリーシート		
23	第6章 アクシデントの対処法		
24	第6章 アクシデントの対処法		
25	第7章 ワザのある質問で評価を挙げる		
26	第7章 ワザのある質問で評価を挙げる		
27	第8章 こんなときはどうする？		
28	第8章 こんなときはどうする？		
29	模擬面接		
30	模擬面接		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	最新最強の就職面接 '22年版(成美堂出版)		

科目名	Media English	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	木曜6限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスは、学生の聴解力と翻訳力を改善する手助けをするために本物の新聞の切り抜きや他のメディアを用いる。学生はまたテキストにある話題について自分の意見を言うことも求められるでしょう。		
到達目標	意見を言うことにもっと自信を持つようになりながら英語のニュースや他のメディアを聞き翻訳する経験を得る。		
授業計画			
1	スタートユニット1ー		
2	ユニット1ーディスカッション		
3	スタートユニット2ーアメリカの消費者は食品を浪費する（食べ物/消費者主義）		
4	ユニット2ーディスカッション		
5	スタートユニット3ーゲームでe-スポーツの運動選手を得る		
6	ユニット3ーディスカッション		
7	スタートユニット4ー至福千年のための責任ある大人として行動するクラス（生活技術/傾向）		
8	ユニット4ーディスカッション		
9	スタートユニット5ーあなたのボトル水は安全か（公衆衛生/生態学）		
10	ユニット5ーディスカッション		
11	スタートユニット6ー日本での不眠症（健康/生活様式）		
12	ユニット6ーディスカッション		
13	スタートユニット7ー警告する新しい天気レポート（地球温暖化/環境）		
14	ユニット7ーディスカッション		
15	スタートユニット8ードレスコードにひびを入れる：クートウ運動（性の平等/行動主義）		
16	ユニット8ーディスカッション		
17	スタートユニット9ー文法に関することなら何でもアドバイス（言語/人間の関心）		
18	ユニット9ーディスカッション		
19	スタートユニット10ー身体障碍児童へのハロウィーンの贈り物（休日/ボランティア主義）		
20	ユニット10ーディスカッション		
21	スタートユニット11ー観光業への税？（観光業/経済）		
22	ユニット11ーディスカッション		
23	スタートユニット12ー日本は本当にKit Katのチョコレートが好き（食文化/マーケティング）		
24	ユニット12ーディスカッション		
25	スタートユニット13ーマインドフルネス：イギリスの学校は学生にリラックスを教える（精神的健康/教育）		
26	ユニット13ーディスカッション		
27	スタートユニット14ー筆記体でつながる（コミュニケーション/世代間ギャップ）		
28	ユニット14ーディスカッション		
29	スタートユニット15ー大鉄道レース：日本とアメリカの鉄道サービス（ライフスタイル/文化）		
30	スタートユニット15ー大鉄道レース：日本とアメリカの鉄道サービス（ライフスタイル/文化）		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Global Connections (Cengage Learning)		

科目名	News English I (A)	英語科	1年通年
講師	杉野 弘徳	講義	木曜3限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全31回
科目概要	CNN Student Newsを聴いて、様々なジャンルの話題や問題を知り、語彙を理解し Comprehension Questions等を通じて、リスニングや読解力を養います。		
到達目標	DVDや録音スピードの違うCDを使い、ナチュラルスピードにも慣れ、Topic Paragraphや Transcript Completion を通して実践的な聴力向上を目指します。		
授業計画			
1	ユニット 1水と共にある東京 1, ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
2	5, メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
3	ユニット2 実は謎の多いサメの生態 1, ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
4	5, メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
5	ユニット3 ある火災監視員の生活 1, ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
6	5, メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
7	ユニット4 風と共に生きる 1, ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
8	5, メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
9	ユニット5 MRIで探る犬の気持ち 1, ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
10	5, メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
11	ユニット6 熱中症対策はしっかりと 1, ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
12	5, メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
13	ユニット7 冒険という名の旅行 1, ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
14	5, メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
15	ユニット8 新世代のニッポンの姿 1, ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
16	5, メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
17	ユニット9 イギリス王室の伝統 1, ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
18	5, メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
19	ユニット10 ダ・ヴィンチをめぐる論争 1, ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
20	5, メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
21	ユニット11 災害で活躍するロボット 1, ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
22	5, メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
23	ユニット12 街の移動はレンタルスクーターで 1, ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
24	5, メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
25	ユニット13 商品名開発の秘訣 1, ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
26	5, メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
27	ユニット14 風を使った発電システム 1, ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
28	5, メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
29	ユニット15 スマホ依存症にはどうするべき? 1, ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
30	5, メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
31	5, メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	CNN 10 Student News Vol.9 (朝日出版社)		

科目名	News English I (B)	英語科	1年通年
講師	杉野 弘徳	講義	月曜2限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	CNN Student Newsを聴いて、様々なジャンルの話題や問題を知り、語彙を理解し Comprehension Questions等を通じて、リスニングや読解力を養います。		
到達目標	DVDや録音スピードの違うCDを使い、ナチュラルスピードにも慣れ、Topic Paragraphや Transcript Completion を通して実践的な聴力向上を目指します。		
授業計画			
1	ユニット1 水と共にある東京 1, ウォームアップ 2, 語彙 3, 穴埋め問題 4, 正誤問題		
2	5, メモ 6, 空欄補充 7. 正誤問題 8, 要約		
3	ユニット2 実は謎の多いサメの生態 1, ウォームアップ 2, 語彙 3, 穴埋め問題 4, 正誤問題		
4	5, メモ 6, 空欄補充 7. 正誤問題 8, 要約		
5	ユニット3 ある火災監視員の生活 1, ウォームアップ 2, 語彙 3, 穴埋め問題 4, 正誤問題		
6	5, メモ 6, 空欄補充 7. 正誤問題 8, 要約		
7	ユニット4 風と共に生きる 1, ウォームアップ 2, 語彙 3, 穴埋め問題 4, 正誤問題		
8	5, メモ 6, 空欄補充 7. 正誤問題 8, 要約		
9	ユニット5 MRIで探る犬の気持ち 1, ウォームアップ 2, 語彙 3, 穴埋め問題 4, 正誤問題		
10	5, メモ 6, 空欄補充 7. 正誤問題 8, 要約		
11	ユニット6 熱中症対策はしっかりと 1, ウォームアップ 2, 語彙 3, 穴埋め問題 4, 正誤問題		
12	5, メモ 6, 空欄補充 7. 正誤問題 8, 要約		
13	ユニット7 冒険という名の旅行 1, ウォームアップ 2, 語彙 3, 穴埋め問題 4, 正誤問題		
14	5, メモ 6, 空欄補充 7. 正誤問題 8, 要約		
15	ユニット8 新世代のニッポンの姿 1, ウォームアップ 2, 語彙 3, 穴埋め問題 4, 正誤問題		
16	5, メモ 6, 空欄補充 7. 正誤問題 8, 要約		
17	ユニット9 イギリス王室の伝統 1, ウォームアップ 2, 語彙 3, 穴埋め問題 4, 正誤問題		
18	5, メモ 6, 空欄補充 7. 正誤問題 8, 要約		
19	ユニット10 ダ・ヴィンチをめぐる論争 1, ウォームアップ 2, 語彙 3, 穴埋め問題 4, 正誤問題		
20	5, メモ 6, 空欄補充 7. 正誤問題 8, 要約		
21	ユニット11 災害で活躍するロボット 1, ウォームアップ 2, 語彙 3, 穴埋め問題 4, 正誤問題		
22	5, メモ 6, 空欄補充 7. 正誤問題 8, 要約		
23	ユニット12 街の移動はレンタルスクーターで 1, ウォームアップ 2, 語彙 3, 穴埋め問題 4, 正誤問題		
24	5, メモ 6, 空欄補充 7. 正誤問題 8, 要約		
25	ユニット13 商品名開発の秘訣 1, ウォームアップ 2, 語彙 3, 穴埋め問題 4, 正誤問題		
26	5, メモ 6, 空欄補充 7. 正誤問題 8, 要約		
27	ユニット14 風を使った発電システム 1, ウォームアップ 2, 語彙 3, 穴埋め問題 4, 正誤問題		
28	5, メモ 6, 空欄補充 7. 正誤問題 8, 要約		
29	ユニット15 スマホ依存症にはどうするべき? 1, ウォームアップ 2, 語彙 3, 穴埋め問題 4, 正誤問題		
30	5, メモ 6, 空欄補充 7. 正誤問題 8, 要約		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	CNN 10 Student News Vol.9 (朝日出版社)		

科目名	Practical Advance I	英語科	1年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	月曜3限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	生徒はイディオム、慣用的な言葉の並びや句を学びます。彼らはどのようにネイティブの人たちが日常生活でこれらを使うのかそして生徒がそれらをどのように自分のスピーチパターンに組み込むことができるのかを現実社会での例で見ます。		
到達目標	伝統文法やボキャブラリーを超えて理解する上で助けとなる慣用的な英語理解を増大させること。ネイティブの話し方のパターンの理解を改善することです。		
授業計画			
1	ユニット1	年齢	
2	ユニット2	友人と家族	
3	ユニット3	外見と背景	
4	ユニット4	個性の特性	
5	ユニット5	いいこと	
6	ユニット6	悪いこと	
7	ユニット7	動物	
8	ユニット8	食べ物	
9	ユニット9	同意と不同意	
10	ユニット10	ふるまい	
11	ユニット11	感情	
12	ユニット12	積極的感情	
13	ユニット13	否定的感情	
14	ユニット14	記憶	
15	ユニット15	身体	
16	ユニット16	戦争と武器	
17	ユニット17	量と距離	
18	ユニット18	始まりと終わり	
19	ユニット19	チャンス、運、確率	
20	ユニット20	容易と困難	
21	ユニット21	安全と危険	
22	ユニット22	困難な状況	
23	ユニット23	天気と自然	
24	ユニット24	話し	
25	ユニット25	情報の共有	
26	ユニット26	真実とうそ	
27	ユニット27	見ることと聞くこと	
28	ユニット28	音楽と芸術	
29	ユニット29	食べることと飲むこと	
30	ユニット30	健康について述べる	
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	English for Everyone : English Idioms(DK)		

科目名	Practical Basic I	英語科	1年通年
講師	松本 真夕	講義	金曜2限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	講座では、旅英語の三技能「聞く」「話す」「読む」を中心に学習する。「旅英語」は英語コミュニケーション能力の向上が必要となり、旅でのさまざまな場面での困難な状況を通してコミュニケーションを英語で自力で行うための土台作りをしていく。		
到達目標	旅先での英語コミュニケーション能力を向上させながら、将来旅の過程で遭遇するであろうさまざまな場面で困難な状況に置かれたときに、言いたいことを英語で言えるレベルの英語コミュニケーション力をつけることを目標とする。		
授業計画			
1	Unit 1 At the airport 出発前の空港での語彙・会話		
2	Unit 1 At the airport 出発前の空港での語彙・会話		
3	Unit 2 On the plain 機内での語彙・会話		
4	Unit 2 On the plain 機内での語彙・会話		
5	Unit 3 Arrival 到着後の空港での語彙・会話		
6	Unit 3 Arrival 到着後の空港での語彙・会話		
7	Unit 4 Checking in at the hotel ホテルでの語彙・会話		
8	Unit 4 Checking in at the hotel ホテルでの語彙・会話		
9	Unit 5 Getting information and sightseeing 情報の収集と観光		
10	Unit 5 Getting information and sightseeing 情報の収集と観光		
11	Unit 6 Ordering fast food ファストフードの注文		
12	Unit 6 Ordering fast food ファストフードの注文		
13	Unit 7 Going to the theater 劇場への行き方		
14	Unit 7 Going to the theater 劇場への行き方		
15	Unit 8 At the restaurant レストランでの語彙・会話		
16	Unit 8 At the restaurant レストランでの語彙・会話		
17	Unit 9 Shopping 買い物での語彙・会話		
18	Unit 9 Shopping 買い物での語彙・会話		
19	Unit 10 Lost and found 遺失物取扱所にての語彙・会話		
20	Unit 10 Lost and found 遺失物取扱所にての語彙・会話		
21	Unit 11 Using public transportation 公共交通機関利用の語彙・会話		
22	Unit 11 Using public transportation 公共交通機関利用の語彙・会話		
23	Unit 12 Renting a bike レンタサイクルの語彙・会話		
24	Unit 12 Renting a bike レンタサイクルの語彙・会話		
25	Unit 13 Finding your way around 近所の散策での語彙・会話		
26	Unit 13 Finding your way around 近所の散策での語彙・会話		
27	Unit 14 Medical care 医療の語彙・会話		
28	Unit 14 Medical care 医療の語彙・会話		
29	Unit 15 Leaving for home 帰国の際の語彙・会話		
30	Unit 15 Leaving for home 帰国の際の語彙・会話		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Enjoy Your Trip! (Nanun-do)		

科目名	Short Stories	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	実習	(A)火曜6限 (B)火曜7限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	短編の物語を通じて様々な若者やジャンルに学生を紹介する文学クラス。		
到達目標	授業中グループワークを通じて読解、ポキャプラリーや翻訳技術を改善すること。		
授業計画			
1	コース紹介／スタート“心と手”オー・ヘンリー		
2	“心と手”終了		
3	スタート“ドライブイン映画”ゲアリー・ソト		
4	“ドライブイン映画”終了		
5	スタート“やさしい雨が降るだろう”レイ・ブラッドベリー		
6	“やさしい雨が降るだろう”継続		
7	“やさしい雨が降るだろう”継続		
8	“やさしい雨が降るだろう”終了		
9	スタート“ある夏の夜”アムブロス・ピアス		
10	“ある夏の夜”終了		
11	スタート“寓話”マーク・トゥエイン		
12	“寓話”終了		
13	スタート“絞首刑のストレンジャー”フィリップ・K・ディック		
14	“絞首刑のストレンジャー”継続		
15	“絞首刑のストレンジャー”継続		
16	“絞首刑のストレンジャー”継続		
17	“絞首刑のストレンジャー”継続		
18	“絞首刑のストレンジャー”継続		
19	“絞首刑のストレンジャー”終了		
20	スタート“ロープ”キャサリン・アン・ポーター		
21	“ロープ”継続		
22	“ロープ”継続		
23	“ロープ”終了		
24	スタート“不運なサンタクロース”F・スコット・フィッツジェラルド		
25	スタート“不運なサンタクロース”継続		
26	スタート“不運なサンタクロース”継続		
27	スタート“不運なサンタクロース”終了		
28	スタート“たのしかったこと”アイザック・アシモフ		
29	“たのしかったこと”継続		
30	“たのしかったこと”終了		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Print		

科目名	Speaking I	英語科	1年通年
講師	(A)Herbert G. Aspevig (B)Williams, Jeremy	実習	火曜2限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	生徒は日常生活でネイティブが使う普通の英語のスピーチパターンを導入される。このテキストは各ユニットで新しいポイントを導入し例となる会話を通して各ポイントを構築します。		
到達目標	whaddaya, wanna, gonnaなどの普通の英語の理解度を上げること。生活の理解力とネイティブとのコミュニケーション能力を劇的に改善すること。		
授業計画			
1	ユニット 1 - your / you're --> *yer		
2	ユニット 2 - yours --> *yers		
3	ユニット 3 - for --> *fer		
4	ユニット 4 - of --> *a		
5	ユニット 5 - you --> *ya		
6	ユニット 6 - ing で終わるとき --> *-in'		
7	ユニット 7 - what do you / what are you --> *whaddaya		
8	ユニット 8 - want to --> *wanna		
9	ユニット 9 - going to + 動詞 --> *gonna		
10	ユニット 10 - can / can't --> *kin / *kant		
11	ユニット 11 - get --> *git		
12	ユニット 12 - to --> *ta		
13	ユニット 13 - 母音の後のto --> *da		
14	ユニット 14 - got to / have to /has to --> *gotta / *hafta / *hasta		
15	ユニット 15 - used to / supposed to --> *useta / *supposta		
16	ユニット 16 - he / his / him / her / them --> *e / *'is / *'im / *'er / *'em		
17	ユニット 17 - and --> *'n'		
18	ユニット 18 - or --> *er		
19	ユニット 19 - don't know --> *donno		
20	ユニット 20 - /t/ + you / /t/ + your / /t/ + you're --> *cha / *cher		
21	ユニット 21 - /d/ + you / /d/ + your --> *ja / *jer		
22	ユニット 22 - Wh- クエスチョン語 + have / has / had --> *'ave / *'as / *'ad		
23	ユニット 23 - 主語 + have/has/had/haven't/hasn't/hadn't --> *'ave/*'as/*'ad/*'aven't/*'asn't/*'adn't		
24	ユニット 24 - shoulda/coulda/woulda/musta/maya/mighta/shouldna/couldna/wouldna		
25	ユニット 25 - What are you --> whacha		
26	ユニット 26 - let me / give me --> lemme / gimme		
27	ユニット 27 - about / because / come on --> *'bout / *'cause / *c'mon		
28	ユニット 28 - 質問語の削除 --> want some.../gonna see.../like to.../seen the...		
29	ユニット 29 - 異常な短縮 1 --> what're/what'll/where're/where'll/why're/why'll		
30	ユニット 30 - 異常な短縮 2 --> who're/who'll/when're/when'll/how're/how'll		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Whadday Say?(Pearson)		

科目名	TOEFL対策	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	木曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	TOEFL受験のために生徒に準備させること。このテキストは全ての4セクション（リーディング、リスニング、スピーキング、ライティング）のための例を示し説明します。		
到達目標	TOEFLをパスするための経験と自信を得ることです。		
授業計画			
1	導入の概要 リーディング		
2	導入の概要 リスニング		
3	導入の概要 スピーキング		
4	導入の概要 ライティング		
5	読む力 文脈から単語を理解する		
6	読む力 指示対象を認識する		
7	リスニング力 要旨を理解する		
8	リスニング力 詳細を理解する		
9	スピーキング力 自由選択の反応を計画するためメモを使う		
10	スピーキング力 自由選択の反応練習		
11	スピーキング力 二つの選択反応を計画するためメモを使う		
12	スピーキング力 二つの選択反応練習		
13	ライティング力 エッセイの内容を解読する		
14	ライティング力 書く前に計画する：概説		
15	ライティング力 独立した課題練習応答		
16	ライティング力 独立した課題練習応答		
17	リーディング力 パラフレーズを認識する		
18	リーディング力 パッセージに文を入れ込む		
19	リスニング力 機能を理解する		
20	リスニング力 話してのスタンスを理解する		
21	スピーキング力 質問5 聞く時要点をメモする		
22	スピーキング力 質問5 応答の計画と実行にメモを用いる		
23	スピーキング力 質問6 聞く時に要点をメモする		
24	スピーキング力 質問6 応答の計画と実行にメモを用いる		
25	ライティング力 統一された裏付けパラグラフを書く		
26	ライティング力 裏付けパラグラフを結びつける		
27	ライティング力 独立した課題練習応答		
28	ライティング力 独立した課題練習応答		
29	復習		
30	復習		
31	リーディング力 事実情報を見つける		
32	リーディング力 否定的事実を見分ける		
33	リスニング力 構成を理解する		
34	リスニング力 関係を理解する 推論と結論を引き出す		
35	スピーキング力 質問3 読む時要点をメモする		
36	スピーキング力 質問3 聞く時要点をメモする		
37	スピーキング力 質問4 読む時要点をメモする		

38	スピーキング力	質問4 聞く時要点をメモする
39	ライティング力	統合した課題 読む時要点をメモする
40	ライティング力	統合した課題 聞く時要点をメモする
41	ライティング力	メモを使って逐一の応答を計画する
42	ライティング力	プランを使って逐一の応答を書く
43	リーディング力	述べられた事実から推論する
44	リーディング力	修辭的目的の質問を推論する
45	リスニング力	練習問題
46	リスニング力	練習問題
47	スピーキング力	質問3 応答を計画するためメモを使う
48	スピーキング力	質問3 応答するため計画を使う
49	スピーキング力	質問4 応答を計画するためメモを使う
50	スピーキング力	質問4 応答するため計画を使う
51	ライティング力	統合課題 応答を書くため代わりにの方法を使う
52	ライティング力	話題文と結論を書く
53	ライティング力	文構造の復習
54	ライティング力	福種文法
55	リーディング	練習テスト
56	リスニング	練習テスト
57	スピーキング	練習テスト
58	ライティング	練習テスト
59	復習	
60	復習	
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D	
教科書名	Longman Preparation Course for the TOEFL Test : iBT Student Book with MYLab (Pearson)	

科目名	TOEIC演習Ⅰ(2)	英語科	1年通年
講師	(A)丸野 雅子 (B)松岡 ゆり子	講義	木曜2限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全31回
科目概要	本講座では、TOEICテストにおけるスコア向上のために求められるリスニング、リーディングのスキルを獲得することを第一の目標とする。		
到達目標	TOEIC試験の過去問をベースにした教材を使用するので学生は授業を通して常に実践的な姿勢で問題に取り組める。語彙や文法事項に関する指導を適宜取り入れることで、基本的知識、文法事項の再確認・定着と共にTOEICテストの実践的スキルを獲得することができる。		
授業計画			
1	第一回～第十回	リスニング問題	
2	第一回～第十回	リスニング問題	
3	第一回～第十回	リスニング問題	
4	第一回～第十回	リスニング問題	
5	第一回～第十回	リスニング問題	
6	第一回～第十回	リスニング問題	
7	第一回～第十回	リスニング問題	
8	第一回～第十回	リスニング問題	
9	第一回～第十回	リスニング問題	
10	第一回～第十回	リスニング問題	
11	第十一回～第二十回	文法	
12	第十一回～第二十回	文法	
13	第十一回～第二十回	文法	
14	第十一回～第二十回	文法	
15	第十一回～第二十回	文法	
16	第十一回～第二十回	文法	
17	第十一回～第二十回	文法	
18	第十一回～第二十回	文法	
19	第十一回～第二十回	文法	
20	第十一回～第二十回	文法	
21	第二十一回～第三十一回	長文読解	
22	第二十一回～第三十一回	長文読解	
23	第二十一回～第三十一回	長文読解	
24	第二十一回～第三十一回	長文読解	
25	第二十一回～第三十一回	長文読解	
26	第二十一回～第三十一回	長文読解	
27	第二十一回～第三十一回	長文読解	
28	第二十一回～第三十一回	長文読解	
29	第二十一回～第三十一回	長文読解	
30	第二十一回～第三十一回	長文読解	
31	第二十一回～第三十一回	長文読解	
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Longman Preparation Series for the New TOEIC test 6/e Introductory SB with MP3 Audio CD-ROM and iTTests (Pearson)		

科目名	TOEIC総合	英語科	1・2年通年
講師	石川 貴美子	講義	水曜6・7限
実務経験のある教員等による指導	通訳ガイドをした実体験を生かし、使える英語を授業を通して指導していきます。	4単位 76時間	全60回
科目概要	TOEICは、大きくListeningとReadingに分かれますが、各パートにより問題形式に特徴があります。全パートの対策と同時に、英語力全般の向上のために語彙力と文法力の増強、リスニング力をつけていきます。		
到達目標	TOEICの問題は、実用的な英語なので、使える英語の習得を目指します。就職にも有利なので、スコアは500点から600点取れる力が身に付きます。		
授業計画			
1	ToEIC 授業の進め方 各パートの紹介 動詞の時制全般		
2	Unit 1 物の位置と状態を聞きとる		
3	読み物 語幹が同じ品詞群		
4	Unit 2 基本的な疑問文に応える 広告文		
5	Unit 3 電話での会話 可算・不可算名詞		
6	Unit 4 スピーチ チャット		
7	Unit 5 人物描写 未来を表すIf節の中の現在形		
8	Unit 6 Wh-疑問文の聞き取り 完了時制		
9	Unit 7 日常会話 比較表現		
10	Unit 8 録音メッセージ News 記事		
11	Unit 9 建物・乗り物と周りの表現 文と文をつなぐ表現		
12	Unit 10 様々な問いかけに応える 求人広告と応募の手紙		
13	文法演習 ①		
14	文法演習 ②		
15	中間テスト 1回目		
16	Unit 11 多様な会話 分詞の働き		
17	Unit 12 案内放送 お知らせ文		
18	Unit 13 複数の人物の様子 まぎらわしい動詞の用法		
19	Unit 14 How Why の表現 説明文とレシピ		
20	Unit 15 ビジネス英語 不定詞の表現		
21	Unit 16 ガイドの説明 社内文書		
22	Unit 17 風景写真・人物と背景の描写 仮定法		
23	Unit 18 仮定法 トリプルパッセージの問題		
24	Unit 19 オフィス内の会話 関係詞		
25	Unit 20 ニュース 助動詞		
26	文法演習 ③		
27	文法演習 ④		
28	中間テスト 2回目		
29	試験前 復習		
30	試験前 復習		
31	後期授業1回目 後期テキスト進み方説明 語彙力の増強を図る		
32	Unit 1 観光・ガイド 主語と動詞を探す Unit 2 レストラン 人称代名詞と単数複数		
33	Unit 3 ホテル・サービス 動詞の時制 Unit 4 雇用 自動詞と他動詞		
34	Unit 5 エンターテインメント 分詞の働き		
35	Unit 6 買い物・購入 文の要素		
36	中間テスト 1回目		
37	Unit 7 スポーツ/健康 英語5文型		
38	Unit 8 医院/薬局 接続詞 と 接続副詞		

39	Unit 9 趣味/ 芸術
40	Unit 10 教育/ 学校 関係詞 関係副詞
41	文法演習① 関係詞
42	文法演習② 関係副詞
43	小テスト
44	Unit 11 テクノロジー/ オフィス用品 比較級
45	Unit 12 交通 仮定法
46	文法演習③ 仮定法
47	文法演習④ 仮定法
48	小テスト
49	Unit 13 旅行/ 空港 不定詞 動名詞
50	Part 6を訳してみる
51	Unit 14 住居/ 建設
52	単語の相性
53	中間テスト 2回目
54	Unit 15 Mini Test
55	Toeic によく出る問題演習 ①
56	Toeic によく出る問題演習 ②
57	Toeic によく出る問題演習 ③
58	Toeic 模擬テスト (1) 解説
59	Toeic 模擬テスト (2) 解説
60	試験前 復習
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D
教科書名	Effective Approaches to the TOEIC L&R Test (南雲堂) (前期用) PROGRESSIVE STRATEGY FOR THE TOEIC L&R TEST(成美堂)(後期用)

科目名	異文化Communication	英語科	1年通年
講師	Williams, Jeremy	実習	金曜4限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスは日本文化の様々な面を学生に説明させるというレンズを通して日本と他文化の違いについて学生に教えます。テキストはどのように日本文化が他の文化と異なるかという例も含まれます。		
到達目標	海外での生活に適応する手助けをするために外国の文化への洞察力を得ること。日本分館と社会的規範についてもっと知ること。		
授業計画			
1	スタートユニット1－あなた自身と家族についての話		
2	フィニッシュユニット1－ディスカッション		
3	スタートユニット2－あなたの故郷についての話		
4	フィニッシュユニット2－ディスカッション		
5	復習		
6	スタートユニット3－食べ物についての話		
7	フィニッシュユニット3－ディスカッション		
8	スタートユニット4－伝統的日本家屋と建築についての話		
9	フィニッシュユニット4－ディスカッション		
10	復習		
11	スタートユニット5－日本語についての話		
12	フィニッシュユニット5－ディスカッション		
13	スタートユニット6－日本の事柄について説明する		
14	フィニッシュユニット6－ディスカッション		
15	復習		
16	スタートユニット7－マナーやエチケットについての話		
17	フィニッシュユニット7－ディスカッション		
18	スタートユニット8－特別な日や催し		
19	フィニッシュユニット8－ディスカッション		
20	復習		
21	スタートユニット9－学校生活についての話		
22	フィニッシュユニット9－ディスカッション		
23	スタートユニット10－有名人やポップカルチャーについての話		
24	フィニッシュユニット10－ディスカッション		
25	復習		
26	スタートユニット11－神社や寺についての話		
27	フィニッシュユニット11－ディスカッション		
28	スタートユニット12－見えない文化		
29	フィニッシュユニット12－ディスカッション		
30	復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	This Is Japan Your Culture, Your Life New Edition (National Geographic Learning)		

科目名	英検1級演習	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	月曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	生徒が英検1級を受ける準備をします。このクラスは二次試験に向けてのスピーキングの練習と共に生徒が解く例題を調べます。		
到達目標	1次試験のためのボキャブラリーと理解を改善すること。2次試験のためのスピーキング能力を改善することです。		
授業計画			
1	授業概要と導入		
2	授業概要と導入		
3	リーディング 文完成		
4	現在の出来事のディスカッション		
5	リーディング 空所補充		
6	現在の出来事のディスカッション		
7	リーディング 節に基づく質問と回答		
8	現在の出来事のディスカッション		
9	ライティング 英作文		
10	現在の出来事のディスカッション		
11	リスニング 対話に基づく質問と回答		
12	現在の出来事のディスカッション		
13	リスニング モノログに基づく質問と回答		
14	現在の出来事のディスカッション		
15	リスニング 現実生活リスニング		
16	現在の出来事のディスカッション		
17	リスニング 長いインタビューに基づく質問と回答		
18	現在の出来事のディスカッション		
19	リーディング 練習質問		
20	現在の出来事のディスカッション		
21	リーディング 練習質問		
22	現在の出来事のディスカッション		
23	ライティング 練習質問		
24	現在の出来事のディスカッション		
25	ライティング 練習質問		
26	現在の出来事のディスカッション		
27	リスニング 練習質問		
28	現在の出来事のディスカッション		
29	リスニング 練習質問		
30	復習		
31	リーディング 文完成		
32	現在の出来事のディスカッション		
33	リーディング 空所補充		
34	現在の出来事のディスカッション		
35	リーディング パッセージに基づく質問と回答		
36	現在の出来事のディスカッション		
37	ライティング 英作文		

38	現在の出来事のディスカッション
39	ライティング 英作文
40	現在の出来事のディスカッション
41	リスニング 対話に基づく質問と回答
42	現在の出来事のディスカッション
43	リスニング モノログに基づく質問と回答
44	現在の出来事のディスカッション
45	リスニング 現実生活リスニング
46	現在の出来事のディスカッション
47	リスニング 長いインタビューに基づく質問と回答
48	現在の出来事のディスカッション
49	リーディング 練習質問
50	現在の出来事のディスカッション
51	リーディング 練習質問
52	現在の出来事のディスカッション
53	ライティング 練習質問
54	現在の出来事のディスカッション
55	ライティング 練習質問
56	現在の出来事のディスカッション
57	リスニング 練習質問
58	現在の出来事のディスカッション
59	リスニング 練習質問
60	復習
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D</p>
教科書名	プリント

科目名	英検準1級演習Ⅰ	英語科	1・2年通年
講師	杉野 弘徳	講義	月曜6・7限
実務経験のある教員等による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	実用英語技能検定試験準1級を目指し、1次試験（筆記・リスニング）対策を主に指導しますが、1次試験合格者には2次試験（面接）対策を実施します。		
到達目標	英検既出・予想問題を出題傾向に即して徹底学習し、合格に必要な「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の4領域の英語力を伸ばし、英検準1級に合格する力が身に付きます。		
授業計画			
1	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
2	〃		
3	〃		
4	〃		
5	〃		
6	〃		
7	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第1回単語テスト		
8	〃		
9	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
10	〃		
11	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
12	〃		
13	〃		
14	〃		
15	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第2回単語テスト		
16	〃		
17	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
18	〃		
19	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
20	〃		
21	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
22	〃		
23	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第3回単語テスト		
24	〃		
25	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
26	〃		
27	〃		
28	〃		
29	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
30	〃		
31	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第4回単語テスト		
32	〃		
33	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
34	〃		
35	〃		
36	〃		
37	〃		
38	〃		
39	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第5回単語テスト		

40	〃
41	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)
42	〃
43	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
44	〃
45	〃
46	〃
47	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第6回単語テスト
48	〃
49	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)
50	〃
51	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
52	〃
53	〃
54	〃
55	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第7回単語テスト
56	〃
57	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
58	〃
59	〃
60	〃
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D</p>
教科書名	<ul style="list-style-type: none"> ・英検準1級予想問題ドリル(旺文社)・英検準1級リスニング問題(旺文社) ・英検準1級英検でる順パス単(旺文社)

科目名	英検2級演習1(A)	英語科	1・2年通年
講師	横田 秀昭	演習	月曜6・7限
実務経験のある教員等による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	このクラスでは、英検2級合格に必要なボキャブラリー、イディオム、文法、語法、長文読解、英作文にリスニングを加え、全分野の総合的英語能力の養成をめざします。		
到達目標	英検2級合格に必要なレベルまで幅広い分野で英語力の底上げをはかります。		
授業計画			
1	ボキャブラリー、リスニング		
2	ボキャブラリー、リスニング		
3	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
4	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
5	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
6	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
7	Eメール問題、ボキャブラリー、リスニング		
8	Eメール問題、ボキャブラリー、リスニング		
9	英作文、ボキャブラリー、リスニング		
10	英作文、ボキャブラリー、リスニング		
11	ボキャブラリー、英作文、リスニング		
12	ボキャブラリー、英作文、リスニング		
13	Eメール問題、空所適語選択、リスニング		
14	空所適語選択、リスニング		
15	長文読解、リスニング		
16	長文読解、リスニング		
17	長文読解、空所適語選択、リスニング		
18	長文読解、空所適語選択、リスニング		
19	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
20	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
21	長文読解、リスニング		
22	長文読解、リスニング		
23	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
24	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
25	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
26	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
27	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
28	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
29	ボキャブラリー、Eメール問題、長文読解		
30	ボキャブラリー、空所適語選択、長文読解		
31	ボキャブラリー、リスニング		
32	ボキャブラリー、リスニング		
33	ボキャブラリー、英作文、Eメール問題、長文読解		
34	ボキャブラリー、英作文、Eメール問題、長文読解		
35	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
36	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
37	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
38	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
39	長文読解、リスニング		

40	長文読解、リスニング
41	英作文、ポキャブラリー、リスニング
42	英作文、ポキャブラリー、リスニング
43	ポキャブラリー、空所適語選択、リスニング
44	ポキャブラリー、空所適語選択、リスニング
45	空所適語選択、Eメール問題
46	空所適語選択、Eメール問題
47	ポキャブラリー、空所適語選択、リスニング
48	ポキャブラリー、空所適語選択、リスニング
49	英作文、リスニング
50	英作文、リスニング
51	長文読解、リスニング
52	長文読解、リスニング
53	空所適語選択、ポキャブラリー、リスニング
54	空所適語選択、ポキャブラリー、リスニング
55	英作文、長文読解
56	Eメール問題、リスニング
57	長文読解、ポキャブラリー
58	長文読解、リスニング
59	空所適語選択、ポキャブラリー
60	長文読解、リスニング
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D</p>
教科書名	Hellow World 英検2級問題集

科目名	英検2級演習1(B)	英語科	1・2年通年
講師	松岡ゆり子・米納 康志	演習	月曜6・7限
実務経験のある教員等による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	このクラスでは、英検2級合格に必要なボキャブラリー、イディオム、文法、長文読解、英作文にリスニングを加え、総合的な英語力の養成をめざします。		
到達目標	「読み」「書き」「聞き」「話す」の全分野で英検2級合格レベルに到達することを目標とします。		
授業計画			
1	ボキャブラリー、空所適語選択		
2	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
3	長文読解		
4	英作文		
5	ボキャブラリー、空所適語選択		
6	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
7	長文読解		
8	英作文		
9	ボキャブラリー、空所適語選択		
10	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
11	長文読解		
12	英作文		
13	ボキャブラリー、空所適語選択		
14	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
15	長文読解		
16	英作文		
17	ボキャブラリー、空所適語選択		
18	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
19	長文読解		
20	英作文		
21	ボキャブラリー、空所適語選択		
22	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
23	長文読解		
24	英作文		
25	ボキャブラリー、空所適語選択		
26	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
27	長文読解		
28	英作文		
29	ボキャブラリー、空所適語選択		
30	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
31	長文読解		
32	英作文		
33	ボキャブラリー、空所適語選択		
34	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
35	長文読解		
36	英作文		
37	ボキャブラリー、空所適語選択		
38	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
39	長文読解		

40	英作文
41	ボキャブラリー、空所適語選択
42	空所適語選択、Eメール問題、リスニング
43	長文読解
44	英作文
45	ボキャブラリー、空所適語選択
46	空所適語選択、Eメール問題、リスニング
47	長文読解
48	英作文
49	ボキャブラリー、空所適語選択
50	空所適語選択、Eメール問題、リスニング
51	長文読解
52	英作文
53	ボキャブラリー、空所適語選択
54	空所適語選択、Eメール問題、リスニング
55	長文読解
56	英作文
57	ボキャブラリー、空所適語選択
58	空所適語選択、Eメール問題、リスニング
59	長文読解
60	英作文
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D
教科書名	Hello World'19 英検2級問題集

科目名	英検準1級演習II	英語科	1・2年通年
講師	横田 秀昭	演習	木曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	このクラスでは英検準1級合格に求められるボキャブラリー、長文読解、英文法、語法、文脈把握、英作文及びリスニング能力を養成します。		
到達目標	英検準1級合格レベルのボキャブラリー、文法力、英作文及びリスニング能力を獲得することを到達目標とします。		
授業計画			
1	ボキャブラリー、空所適語選択		
2	空所適語選択、リスニング		
3	長文読解		
4	英作文、リスニング		
5	ボキャブラリー、空所適語選択		
6	空所適語選択、リスニング		
7	長文読解		
8	英作文、リスニング		
9	ボキャブラリー、空所適語選択		
10	空所適語選択、リスニング		
11	長文読解		
12	長文読解、リスニング		
13	ボキャブラリー、空所適語選択		
14	空所適語選択、リスニング		
15	長文読解		
16	長文読解、リスニング		
17	英作文		
18	ボキャブラリー、空所適語選択		
19	空所適語選択、リスニング		
20	長文読解		
21	長文読解		
22	ボキャブラリー、空所適語選択		
23	空所適語選択、リスニング		
24	英作文		
25	長文読解		
26	長文読解、リスニング		
27	ボキャブラリー、空所適語選択		
28	空所適語選択、リスニング		
29	長文読解		
30	長文読解、リスニング		
31	ボキャブラリー、空所適語選択		
32	空所適語選択、リスニング		
33	長文読解		
34	英作文、リスニング		
35	ボキャブラリー、空所適語選択		
36	空所適語選択、リスニング		
37	長文読解		
38	英作文、リスニング		
39	ボキャブラリー、空所適語選択		

40	空所適語選択、リスニング
41	長文読解
42	長文読解
43	ポキャブラリー、空所適語選択
44	空所適語選択、リスニング
45	長文読解
46	英作文
47	ポキャブラリー、空所適語選択
48	空所適語選択、リスニング
49	長文読解
50	長文読解、ポキャブラリー
51	英作文
52	リスニング、ポキャブラリー
53	空所適語選択
54	長文読解
55	長文読解
56	ポキャブラリー、リスニング
57	空所適語選択
58	長文読解
59	ポキャブラリー
60	ポキャブラリー
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D</p>
教科書名	英検準1級問題集

科目名	英検2級演習II	英語科	1・2年通年
講師	杉野 弘徳	講義	木曜6・7限
実務経験のある教員等による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	実用英語技能検定試験2級を目指し、1次試験（筆記・リスニング）対策を主に指導しますが、1次試験合格者には2次試験（面接）対策を実施します。		
到達目標	英検既出・予想問題を出題傾向に即して徹底学習し、合格に必要な「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の4領域の英語力を伸ばし、英検2級に合格する力が身に付きます。		
授業計画			
1	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
2	〃		
3	〃		
4	〃		
5	〃		
6	〃		
7	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第1回単語テスト		
8	〃		
9	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
10	〃		
11	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
12	〃		
13	〃		
14	〃		
15	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第2回単語テスト		
16	〃		
17	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
18	〃		
19	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
20	〃		
21	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
22	〃		
23	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第3回単語テスト		
24	〃		
25	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
26	〃		
27	〃		
28	〃		
29	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
30	〃		
31	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第4回単語テスト		
32	〃		
33	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
34	〃		
35	〃		
36	〃		
37	〃		
38	〃		
39	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第5回単語テスト		

40	〃
41	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)
42	〃
43	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
44	〃
45	〃
46	〃
47	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第6回単語テスト
48	〃
49	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)
50	〃
51	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
52	〃
53	〃
54	〃
55	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第7回単語テスト
56	〃
57	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
58	〃
59	〃
60	〃
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D</p>
教科書名	<ul style="list-style-type: none"> ・英検 2 級予想問題ドリル (旺文社) ・英検 2 級リスニング問題120 (旺文社) ・英検 2 級英検でる順パス単 (旺文社)

科目名	英検演習Ⅰ（準1級）	英語科	1年通年
講師	杉野 弘徳	講義	火曜4限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	実用英語技能検定試験準一級を目指し、1次試験（筆記・リスニング）対策を主に指導しますが、1次試験合格者には2次試験（面接）対策を実施します。		
到達目標	英検既出・予想問題を出題傾向に即して徹底学習し、合格に必要な「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の4領域の英語力を伸ばし、英検準1級に合格する力が身に付きます。		
授業計画			
1	2020年度 第2回検定試験問題	語彙	
2	〃	空所補充長文	1・2
3	〃	長文読解	1・2
4	〃	長文読解	3
5	〃	リスニング	
6	2020年度 第1回検定試験問題	語彙	
7	〃	空所補充長文	1・2
8	〃	長文読解	1・2
9	〃	長文読解	3
10	〃	リスニング	
11	2019年度 第3回検定試験問題	語彙	
12	〃	空所補充長文	1・2
13	〃	長文読解	1・2
14	〃	長文読解	3
15	〃	リスニング	
16	2019年度 第2回検定試験問題	語彙	
17	〃	空所補充長文	1・2
18	〃	長文読解	1・2
19	〃	長文読解	3
20	〃	リスニング	
21	2018年度 第1回検定試験問題	語彙	
22	〃	空所補充長文	1・2
23	〃	長文読解	1・2
24	〃	長文読解	3
25	〃	リスニング	
26	2018年度 第3回検定試験問題	語彙	
27	〃	空所補充長文	1・2
28	〃	長文読解	1・2
29	〃	長文読解	3
30	〃	リスニング	
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D</p>		
教科書名	英検準1級過去6回問題集 '21年度版（成美堂出版）		

科目名	英検演習Ⅰ(2級)	英語科	1年通年
講師	米納 康志	演習	火曜4限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスでは英検2級合格に必要なボキャブラリー、イディオム、空所適語選択、長文読解を中心に合格可能なレベルの英語力を養成します。		
到達目標	英検2級に合格できる英語力の中でボキャブラリー、イディオム、文意把握力のレベルを英検2級合格レベルまで上げることが到達目標とします。		
授業計画			
1	ボキャブラリー、空所適語選択		
2	空所適語選択、Eメール問題		
3	長文読解		
4	英作文		
5	ボキャブラリー、空所適語選択		
6	空所適語選択、Eメール問題		
7	長文読解		
8	英作文		
9	ボキャブラリー、空所適語選択		
10	空所適語選択、Eメール問題		
11	長文読解		
12	英作文		
13	ボキャブラリー、空所適語選択		
14	空所適語選択、Eメール問題		
15	長文読解		
16	英作文		
17	ボキャブラリー、空所適語選択		
18	空所適語選択、Eメール問題		
19	長文読解		
20	英作文		
21	ボキャブラリー、空所適語選択		
22	空所適語選択、Eメール問題		
23	長文読解		
24	英作文		
25	ボキャブラリー、空所適語選択		
26	空所適語選択、Eメール問題		
27	長文読解		
28	英作文		
29	ボキャブラリー、空所適語選択		
30	空所適語選択、Eメール問題		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	英検演習2級演習Ⅰ (A)	英語科	1年通年
講師	横田 秀昭	演習	火曜4限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスでは、英検2級合格のカギとなるボキャブラリー能力に焦点を絞り、その向上に全力で取り組み、授業終了時に1000以上の単語の習得をめざします。後半には一部長文問題も入れます。		
到達目標	英検合格に求められるボキャブラリー力以上のボキャブラリー力をつけることを最大の到達目標とします。また長文読解力のレベルアップをはかります。		
授業計画			
1	ボキャブラリー・イディオム演習 (42 words イディオムも含め)		
2	ボキャブラリー・イディオム 演習 (35 words イディオムも含む)		
3	ボキャブラリー・イディオム 演習 (35 words イディオムも含む)		
4	ボキャブラリー・イディオム 演習 (35 words イディオムも含む)		
5	ボキャブラリー・イディオム 演習 (28 words イディオムも含む)		
6	ボキャブラリー・イディオム 演習 (42 words イディオムも含む)		
7	ボキャブラリー・イディオム 演習 (35 words イディオムも含む)		
8	ボキャブラリー・イディオム 演習 (35 words イディオムも含む)		
9	ボキャブラリー・イディオム 演習 (35 words イディオムも含む)		
10	ボキャブラリー・イディオム 演習 (35 words イディオムも含む)		
11	ボキャブラリー・イディオム 演習 (35 words イディオムも含む)		
12	ボキャブラリー・イディオム 演習 (35 words イディオムも含む)		
13	ボキャブラリー・イディオム 演習 (35 words イディオムも含む)		
14	ボキャブラリー・イディオム 演習 (35 words イディオムも含む)		
15	ボキャブラリー・イディオム 演習 (30 words イディオムも含む)		
16	ボキャブラリー・イディオム 演習 (30 words イディオムも含む)		
17	ボキャブラリー・イディオム 演習 (30words イディオムも含む)		
18	ボキャブラリー・イディオム 演習 (30 words イディオムも含む)		
19	ボキャブラリー・イディオム 演習 (30 words イディオムも含む)		
20	ボキャブラリー・イディオム 演習 (30 words イディオムも含む)		
21	ボキャブラリー・イディオム 演習 (30 words イディオムも含む)		
22	長文読解演習		
23	長文読解演習		
24	長文読解演習		
25	長文読解演習		
26	長文読解演習		
27	長文読解演習		
28	長文読解演習		
29	長文読解演習		
30	長文読解演習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Hello World 英検2級問題集		

科目名	韓国語Ⅰ	英語科	1年通年
講師	田 峻哲	講義	水曜1限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	韓国語の文字である「ハングル」の読み書きを覚えると同時に、頻繁に使われる挨拶表現や基礎語彙を学習します。指定詞と存在詞、「ハムニダ体」等の基礎文法項目を学習します。		
到達目標	「ハングル」の読み書きと自己紹介ができることを目指します。 指定表現と存在表現を用いて易しい会話ができることを目指します。		
1	「ハングル」と自己紹介		
2	基本母音字と「こんにちは」		
3	基本子音字と「ありがとうございます」		
4	基本子音字と「すみません」		
5	よく使われる単語「家族」		
6	平音と激音と濃音		
7	合成母音字		
8	合成母音字 その他		
9	よく使われる単語「身体」		
10	パッチムの種類		
11	ダブルパッチムと鼻音化		
12	連音化		
13	よく使われる単語「国名」		
14	教室での言葉		
15	日本語のハングル表記法		
16	第16課「学生ですか」		
17	助詞「は」と指定詞「です」		
18	第17課「先生ではありません」		
19	助詞「も」と指定の否定「ではありません」		
20	第18課「本ですか」		
21	ハムニダ体		
22	第19課「職業」		
23	文型練習		
24	第20課「韓国に友達がありますか」		
25	助詞「が・に」と存在詞		
26	文型練習		
27	第21課「前にだれがありますか」		
28	助詞「と・には・にも」		
29	文型練習		
30	総合復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	「簡単明瞭韓国語ドリル入門・初級Ⅰ」田峻哲著(星雲社)		

科目名	韓国語会話	英語科	1・2年通年
講師	趙 英海	講義	水曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要			
到達目標	多様な韓国語の表現に触れると共に、機会を作りぜひ韓国に直接触れてみましょう。隣国との相互理解に結び付ききっかけとなることを願ってやみません。		
授業計画			
1	韓国について話す。		
2	挨拶と自己紹介		
3	1- 体の作り方		
4	1-2 体の作り方		
5	1課の復習と（春の童話）		
6	2-1 ~するつもりです。~するでしょう		
7	2-2 「して」「~くて」「~で」		
8	2-3 「でしょう」		
9	2課の復習と（アリラン）		
10	3-1 「だが」「けれど」		
11	3-2 「~い」「~な」		
12	3-3 「してあげる。してくれる」		
13	3課の復習と（ショッピングの会話）		
14	4-1 「~れば」「~たら」		
15	4-2 「~する」		
16	4-3 「~しない」「~くない」「~ではない」		
17	4課の復習と（1歳の誕生日の文化）		
18	5-1 「~した」		
19	5-2 「~ですね」「~ますね」		
20	5-3 変則活用の用言		
21	5課の復習と（趣味について会話）		
22	6-1 尊敬の語辞「なさる」		
23	6-2 「~て」「~ので」		
24	6-3 「する」未来連体形		
25	6-4 「出来ない」		
26	6課の復習と（韓国の風景「写真参照」について話す）		
27	身体名称について単語を言いながらリズム		
28	7-1 「~したことがある/ない」		
29	7-2 「~している」		
30	7-3 変則活用の用言		
31	7課の復習と（韓国の季節の食べ物）		
32	8-1 「~している」		
33	8-2 「ので」「~だから」		
34	8-3 「~しますね」		
35	8課の復習と（童詩を覚える）		
36	9-1 「~けど」		
37	9-2 「~してもいい」		
38	9-3 変則活用の用言		
39	9課の復習とインターネットの中で使う生活ことば		

40	10-1 ~の用言について
41	10-2 「~んですよ/~ですから」
42	10-3 「しなければならない」「しなければいけない」
43	10課の復習と韓国の(節句)名節について
44	生活の中の多く使う(ことわざ)
45	11-1 「~でしょうか/ましょうか」
46	11-2 「~してみる」
47	11-3 「~できる/できない」
48	11課の復習と伝統文化について
49	覚えた詩を発表する
50	12-1 「~するようだ/したようだ/しそうだ」
51	12-2 「~しようと思う」
52	12-3 「~してはいけない」
53	12課の復習と韓国の紙幣
54	韓国語の中の外来語
55	スピーチ作文を作る「テーマ自由」
56	作文発表
57	将来について話す
58	行きたい国について話す
59	韓国料理のレシピ
60	韓国チマチョゴリ体験
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D</p>
教科書名	韓国語の世界へ 初中級編 (朝日出版社)

科目名	韓国語検定演習Ⅰ	英語科	1年通年
講師	田 峻哲	講義	火曜2限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	「ハングル」能力検定試験の5級と4級の既出問題を用いて筆記問題と聞き取り問題を繰り返し解きながら語彙と文法項目及び慣用句等を学習します。		
到達目標	「ハングル」能力検定試験の5級～4級の合格を目指します。 韓国語能力試験Ⅰの合格を目指します。		
授業計画			
1	基本母音字		
2	基本子音字		
3	身体に関する言葉と指定詞		
4	平音と激音と濃音		
5	合成母音字		
6	家族に関する言葉と存在詞		
7	終声子音字		
8	国名に関する言葉と疑問詞		
9	連音		
10	職業に関する言葉		
11	漢数詞と固有数詞		
12	自然に関する言葉と助詞		
13	場所に関する言葉と助詞		
14	食べ物に関する言葉と用言の活用「ハムニダ体」		
15	乗り物に関する言葉と用言の活用「ヘヨ体」		
16	「ハングル」能力検定試験5級の過去問題と発音の変化1		
17	「ハングル」能力検定試験5級の過去問題と発音の変化2		
18	「ハングル」能力検定試験5級の過去問題と尊敬表現		
19	「ハングル」能力検定試験5級の過去問題と過去表現		
20	「ハングル」能力検定試験5級の過去問題と意志表現		
21	「ハングル」能力検定試験5級の過去問題と願望表現		
22	「ハングル」能力検定試験5級の過去問題と形容詞の連体形		
23	「ハングル」能力検定試験5級の過去問題と動詞の連体形		
24	「ハングル」能力検定試験4級の過去問題と勧誘表現		
25	「ハングル」能力検定試験4級の過去問題と用言の不規則活用1		
26	「ハングル」能力検定試験4級の過去問題と用言の不規則活用2		
27	「ハングル」能力検定試験4級の過去問題と用言の不規則活用3		
28	「ハングル」能力検定試験4級の過去問題と条件表現		
29	「ハングル」能力検定試験4級の過去問題と逆説表現		
30	「ハングル」能力検定試験4級の過去問題と婉曲表現		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	「ハングル」検体公式ガイド「合格ドウミ」初級編(ハングル能力検定協会)		

科目名	基礎英語	英語科	1年通年
講師	杉野 弘徳	講義	月曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	高校英語の総復習と大学3年次編入試験対策のための重要構文、イディオム、文法・語法、口語表現、語彙、発音、アクセントを学び英語の基礎を固めます。		
到達目標	英語の基礎力の向上を目指し、基礎力アップから応用力育成の道を探ることを目標とします。		
授業計画			
1	第1章 重要構文の問題		
2	第2章 重要イディオムの問題		
3	第3章 文法・語法の問題		
4	第4章 口語表現の問題		
5	第5章 語彙の問題		
6	第6章 発音・アクセントの問題		
7	第1章 重要構文の問題		
8	第2章 重要イディオムの問題		
9	第3章 文法・語法の問題		
10	第4章 口語表現の問題		
11	第5章 語彙の問題		
12	第6章 発音・アクセントの問題		
13	第1章 重要構文の問題		
14	第2章 重要イディオムの問題		
15	第3章 文法・語法の問題		
16	第4章 口語表現の問題		
17	第5章 語彙の問題		
18	第6章 発音・アクセントの問題		
19	第1章 重要構文の問題		
20	第2章 重要イディオムの問題		
21	第3章 文法・語法の問題		
22	第4章 口語表現の問題		
23	第5章 語彙の問題		
24	第6章 発音・アクセントの問題		
25	第1章 重要構文の問題		
26	第2章 重要イディオムの問題		
27	第3章 文法・語法の問題		
28	第4章 口語表現の問題		
29	第5章 語彙の問題		
30	第6章 発音・アクセントの問題		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	英語頻出問題総演習[最新六訂版] (桐原書店)		

科目名	基礎韓国語Ⅰ	英語科	1年通年
講師	田 峻哲	講義	水曜3限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	「ハングル」の読み書きを覚えることから始め、指定表現と存在表現、年月日と時間等の数字表現、丁寧と尊敬の肯定と否定表現、過去表現、先行動作、願望表現等を学習します。		
到達目標	連音と発音変化ができるようになることを目指します。 基礎文法項目を応用して短文での会話と聞き取り、作文等ができることを目指します。		
授業計画			
1	基本母音字		
2	基本子音字		
3	平音と激音と濃音		
4	合成母音字		
5	終声子音字		
6	連音		
7	かなのハングル表記法		
8	第16課「学生ですか」助詞「は」		
9	第17課「先生ではありません」助詞「も」		
10	第18課「何ですか」ハムニダ体		
11	第19課「職業」		
12	文型練習		
13	第20課「韓国に友達がありますか」助詞「が・に」		
14	第21課「前にだれがありますか」助詞「と」		
15	第22課「一・二・三…」		
16	文型練習		
17	第23課「誕生日はいつですか」疑問詞		
18	第24課「学校で勉強をします」用言の活用		
19	文型練習		
20	第25課「スプーンで食べますか」へヨ体		
21	第26課「一つ・二つ・三つ…」固有数詞		
22	文型練習		
23	第27課「いつから行かれますか」尊敬表現		
24	第28課「昨日は何をしましたか」過去表現		
25	文型練習		
26	第29課「肉より魚の方が好きです」比較表現		
27	第30課「掃除をしてから洗濯もしました」先行動作表現		
28	文型練習		
29	作文活動		
30	総合復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	「簡単明瞭韓国語ドリル入門・初級Ⅰ」田峻哲著(星雲社)		

科目名	総合英語演習Ⅰ(1)	英語科	1年通年
講師	杉野 弘徳	演習	金曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	様々な問題にあたり、語彙力、文法、表現方法にも注意して読解力を養い、記述試験に備えて英文和訳、和文英訳や要約力を養います。		
到達目標	過去の入試問題を解いて実践力をつけることが目標である。記述試験に備えて要約したり、まとめたりする能力を養い、一定の時間内に処理する力が身に付きます。		
授業計画			
1	・アメリカ人とヨーロッパ人の価値観の違いと英語のあり方		
2	〃		
3	・友人と旅行するときに気を付けること		
4	〃		
5	・ボディランゲージ		
6	〃		
7	・言語を巡る争い		
8	〃		
9	・帰属意識とは		
10	〃		
11	・百科事典で重要なこと		
12	〃		
13	・ノマドワーカーになる秘訣		
14	〃		
15	・大人の言葉が子供に与える影響		
16	〃		
17	・げっ歯類繁栄の理由		
18	〃		
19	・リーダーの性質		
20	〃		
21	・大分県で広まる地熱発電		
22	〃		
23	・夢を見ながら問題解決		
24	〃		
25	・外国滞在の学習体験		
26	〃		
27	・社会的評価の脅威		
28	〃		
29	・我々の属する銀河系		
30	〃		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	イチから鍛える英語長文500 (Gakken)		

科目名	総合英語演習Ⅰ(2)	英語科	1年通年
講師	横田 秀昭	演習	(A)水曜3限 (B)水曜5限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスでは、ポキャブラリー、文法、語法、空所補充、英作文、英文和訳、英文解釈など幅広い分野をやや易しい実践問題を通じて学び、総合的英語力の養成をめざします。		
到達目標	短期大学レベルの総合的英語力に到達することを目標とします。		
授業計画			
1	長文総合問題（発音、適語選択、和訳、語の意味、英問英答など）		
2	長文読解（英問英答）、空所適語選択		
3	適語補充、英作文、長文読解（英問英答）		
4	長文読解（英問英答）、空所適語選択		
5	長文読解（英問英答）		
6	長文総合問題（空所適語補充、内容把握、書き換え）		
7	ポキャブラリー、語法、発音、アクセント、並べ替え英作文		
8	長文総合問題（内容把握、ポキャブラリー、和訳、内容説明、発音）		
9	長文総合問題（内容把握、ポキャブラリー）		
10	長文読解（英問英答、内容把握）		
11	長文読解（空所補充、文法）和訳、説明		
12	長文総合問題（英問和答、ポキャブラリー、書き換え、内容把握）		
13	長文読解（内容把握）、並べ替え英作文、長文総合（空所補充、和訳）		
14	長文総合問題（ポキャブラリー、適訳選択、内容把握）		
15	長文総合問題（空所補充、発音、thatの用法、内容把握）		
16	長文総合問題（文の並び替え、内容把握、ポキャブラリー、空所補充）		
17	長文読解（内容把握、表題、文の意味選択）		
18	長文総合問題（内容把握、英問英答、文の意味選択）		
19	長文総合問題（内容把握、英問英答、ポキャブラリー）		
20	ポキャブラリー、語法、並び替え英作文		
21	長文読解（内容把握、英問英答、ポキャブラリー）		
22	長文読解（内容把握、適語選択）		
23	和訳、長文読解（内容把握、英問英答）		
24	長文読解（適語選択、内容把握） ポキャブラリー		
25	長文総合問題（和訳、ポキャブラリー、アクセント、内容把握）		
26	空所補充、発音、空所適語選択、ポキャブラリー		
27	長文総合問題（文意説明、論点把握、ポキャブラリー）		
28	和訳、空所適語選択、並べ替え英作文		
29	長文総合問題（ポキャブラリー、指示語、内容把握）		
30	長文読解（内容把握、空所適語選択）		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	総合英語演習Ⅱ(3)	英語科	2年通年
講師	米納 康志	演習	金曜3限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	本講座は、国内大学編入を希望する学生が大学編入学試験に合格するために必要な英語力を養成します。		
到達目標	多くの入試問題に取り組むことで、幅広い語彙や文法等の知識を備え、英文解釈や英文和訳などの実践的な問題に対応し、国公立大学や私立大学に合格する英語力を身に付けます。		
授業計画			
1	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
2	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
3	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
4	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
5	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
6	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
7	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
8	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
9	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
10	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
11	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
12	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
13	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
14	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
15	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
16	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
17	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
18	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
19	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
20	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
21	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
22	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
23	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
24	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
25	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
26	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
27	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
28	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
29	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
30	入試長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	やっておきたい英語長文500（河合出版）		

科目名	大学編入実践英語	英語科	1・2年通年
講師	松岡 ゆり子	演習	火曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	このクラスでは、英語総合問題（英文読解、和訳、英訳、英作文、文法、語法等）をバランス良く取り扱い、英語の全体的レベルアップをはかります。		
到達目標	大学編入可能なレベルまで英語の総合能力を高めることを到達目標とします。		
授業計画			
1	英文読解総合問題		
2	和訳		
3	英作文		
4	文法、語法		
5	英文読解総合問題		
6	和訳		
7	英作文		
8	文法、語法		
9	英文読解総合問題		
10	和訳		
11	英作文		
12	文法、語法		
13	英文読解総合問題		
14	和訳		
15	英作文		
16	文法、語法		
17	英文読解総合問題		
18	和訳		
19	英作文		
20	文法、語法		
21	英文読解総合問題		
22	和訳		
23	英作文		
24	文法、語法		
25	英文読解総合問題		
26	和訳		
27	英作文		
28	文法、語法		
29	英文読解総合問題		
30	和訳		
31	英作文		
32	文法、語法		
33	英文読解総合問題		
34	和訳		
35	英作文		
36	文法、語法		
37	英文読解総合問題		
38	和訳		
39	英作文		

40	文法、語法
41	英文読解総合問題
42	和訳
43	英作文
44	文法、語法
45	英文読解総合問題
46	和訳
47	英作文
48	文法、語法
49	英文読解総合問題
50	和訳
51	英作文
52	文法、語法
53	英文読解総合問題
54	和訳
55	英作文
56	文法、語法
57	英文読解総合問題
58	和訳
59	英作文
60	文法、語法
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D</p>
教科書名	プリント

科目名	大学編入論述英語		英語科	1・2年通年
講師	島内 直英		演習	金曜6・7限
実務経験のある教員等による指導			4単位 76時間	全60回
科目概要	このクラスでは大学編入試験で求められる論述英語問題への対処法を具体的問題を通して理解し、身につけるよう指導します。			
到達目標	大学編入試験において合格できるレベルの論述力をつけることを到達目標とします。			
授業計画				
1	論述問題の形式について	論述問題の具体的対処法について	解読のテクニック	
2	論述問題演習と解答解説	1 対比に注意 部分否定	チャレンジ記述 1	
3	論述問題演習と解答解説	2 句読点を見逃さない		
4		チャレンジ記述 2		
5	論述問題演習と解答解説	3 構文の理解		
6		チャレンジ記述 3		
7	論述問題演習と解答解説	4 代名詞を押さえる		
8		チャレンジ記述 4		
9	論述問題演習と解答解説	5 thingの指すもの		
10		チャレンジ記述 5		
11	論述問題演習と解答解説	6 関係詞、名詞節、仮主語		
12		チャレンジ記述 6		
13	論述問題演習と解答解説	7 異型の接続詞		
14		チャレンジ記述 7		
15	論述問題演習と解答解説	8 文の構造を理解する		
16		チャレンジ記述 8		
17	論述問題演習と解答解説	9 助動詞+have,接触節の理解		
18		チャレンジ記述 9		
19	論述問題演習と解答解説	10 単語の思いがけない意味		
20		チャレンジ記述 10		
21	論述問題演習と解答解説	11 正書法の理解、代名詞が貧弱な英語		
22		チャレンジ記述 11		
23	論述問題演習と解答解説	12 祈願文		
24		チャレンジ記述 12		
25	論述問題演習と解答解説	13 お決まりの用法：so that, such that		
26		チャレンジ記述 13		
27	論述問題演習と解答解説	14 強調構文		
28		チャレンジ記述 14		
29	前期まとめ			
30	前期まとめ			
31	論述問題演習と解答解説	15 itの指すもの		
32		チャレンジ記述 15		
33	論述問題演習と解答解説	16 登場人物の理解：親子		
34		チャレンジ記述 16		
35	論述問題演習と解答解説	17 関係詞の訳し方		
36		チャレンジ記述 17		
37	論述問題演習と解答解説	18 接続詞的用法		
38		チャレンジ記述 18		
39	論述問題演習と解答解説	19 名詞は動詞にして考える		

40		チャレンジ記述 19
41	論述問題演習と解答解説	20one, the other
42		チャレンジ記述 20
43	論述問題演習と解答解説	21名詞節の理解
44		チャレンジ記述 21
45	論述問題演習と解答解説	22鯨の公式 no と not
46		チャレンジ記述 22
47	論述問題演習と解答解説	23A and B of C and D
48		チャレンジ記述 23
49	論述問題演習と解答解説	24強調構文、同格
50		チャレンジ記述 24
51	論述問題演習と解答解説	25長文だが、たった3文
52		チャレンジ記述 25
53	論述問題演習と解答解説	26are や do が指すもの
54		チャレンジ記述 26
55	論述問題演習と解答解説	27これって、too ~ to ?
56		チャレンジ記述 27
57	論述問題演習と解答解説	28 is to
58		チャレンジ記述 28
59	後期まとめ	
60	後期まとめ	
	成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D</p>
	教科書名	プリント

科目名	中国語Listening I	英語科	1年通年
講師	庄山 好子	講義	金曜2限
実務経験のある教員等による指導	日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 38時間	全30回
科目概要	ネイティブの中国語やCDを聞いてから、講師が意味を解説し、中国語検定準4級～4級程度のリスニング過去問題を解きます。(中国語検定を受験する方は履修すること。)		
到達目標	日常会話や中国語検定準4級以上のリスニングを聞き取れるように目指します。		
授業計画			
1	プリント1 一問一答 1～10		
2	プリント1 長文に対する疑問		
3	プリント2 一問一答 1～10		
4	プリント2 長文に対する疑問		
5	プリント3 一問一答 1～10		
6	プリント3 長文に対する疑問		
7	プリント4 一問一答 1～10		
8	プリント4 長文に対する疑問		
9	プリント5 一問一答 1～10		
10	プリント5 長文に対する疑問		
11	プリント6 一問一答 1～10		
12	プリント6 長文に対する疑問		
13	プリント7 一問一答 1～10		
14	プリント7 長文に対する疑問		
15	前期まとめ		
16	プリント8 一問一答 1～10		
17	プリント8 長文に対する疑問		
18	プリント9 一問一答 1～10		
19	プリント9 長文に対する疑問		
20	プリント10 一問一答 1～10		
21	プリント10 長文に対する疑問		
22	プリント11 一問一答 1～10		
23	プリント11 長文に対する疑問		
24	プリント12 一問一答 1～10		
25	プリント12 長文に対する疑問		
26	プリント13 一問一答 1～10		
27	プリント13 長文に対する疑問		
28	プリント14 一問一答 1～10		
29	プリント14 長文に対する疑問		
30	後期のまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	中国語会話Ⅰ	英語科	1年通年
講師	司馬 黎	実技	月曜4限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	旅行で中国に行ってすぐに使える会話を身につける内容です。着いたその日から使える表現をふんだんに盛り込んだ内容です。		
到達目標	タクシーでの行き先の告げ方や自己紹介の仕方、チェックインの時の会話や買い物の表現が出来るようになります。		
授業計画			
1	第一課～第三課 発音（声調、母音、子音、三声の変調）		
2	第四課 発音（er化、“不”の変調、“一”の変調）		
3	第五課（基本語順SVO、疑問文（1）、否定、人称代詞）		
4	第五課 復習 応用会話		
5	単元復習		
6	第六課（疑問文（2）、形容詞述語文、主述述語文、誘い方）		
7	第六課 復習 応用会話		
8	第七課（“的”名前の聞き方、答え方、疑問文（3）		
9	応用会話 単元復習		
10	第八課（選択疑問文、“多少”と“几”）第八課 復習 応用会話		
11	第九課（指示代詞、“吧”の用法）第九課 復習 応用会話		
12	第十課 まとめ		
13	第十一課（所有を表す“有”、助動詞“可以”、“太～了”）		
14	第十一課 復習 応用会話		
15	第十二課（存在を表す、“有”、量詞、“的”の省略） 応用会話		
16	復習		
17	前期テストの説明 第十三課（動詞“在”、前置詞“在”、方位詞）		
18	第十三課 復習 応用会話		
19	第十四課（年齢の聞き方、数詞述語文、“多”+形容詞） 応用会話		
20	単元復習 第十五課（助動詞“会”、“能”、“想”） 応用会話		
21	第十六課 単元復習		
22	第十七課（曜日の言い方、時刻の言い方、時間詞） 応用会話		
23	第十八課（助動詞“要／不用”、禁止を表す“不要／別”） 復習 応用会話		
24	単元復習		
25	第十九課（比較の言い方、“一点儿”と“有点儿”） 応用会話		
26	第二十課（年月日の言い方、お金の言い方、時点と時間）応用会話単元復習		
27	第二十一課（動量詞、前置詞“給”、“用”） 応用会話		
28	第二十二課 単元復習		
29	単元復習		
30	総合復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	理香と王麗 話す中国語1 DVD付		

科目名	中国語会話Ⅱ	英語科	1年通年
講師	郭 麗影	講義	月曜3限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	中国語発音、基礎文法の徹底指導、多読を重点に授業を進めます。さらに中国語の歌を一曲覚えます。		
到達目標	日常会話、歌など、実践的なレベルまで身に付きます。		
授業計画			
1	発音（1）中国語の音節、声調		
2	発音（2）単母音、複母音		
3	発音（3）子音①、無気音と有気音		
4	発音（4）子音②		
5	発音編の総復習、教室用語		
6	パーティーで① 是、的、呢		
7	パーティーで② 会話文の熟読、総合練習		
8	喫茶店で① 主語+動詞+目的語、疑問文詞疑問文、選択疑問文		
9	喫茶店で② 会話文の熟読、総合練習		
10	昼休みに① 連動文、「有」		
11	昼休みに② 会話文の熟読、総合練習		
12	数の数え方① 年月日、曜日、時刻		
13	数の数え方② 会話文の熟読、総合練習		
14	倶楽部かジムで① 「在・是・有」、年齢の言い方		
15	倶楽部かジムで② 会話文の熟読、総合練習		
16	前期内容の総復習、中国語の歌「梨花又开放」		
17	キャンパスで① 形容詞述語文 助動詞		
18	キャンパスで② 会話文の熟読、総合練習		
19	街角で① 動詞「要」、方位詞、前置詞「从/离」		
20	街角で① 動詞「要」、方位詞、前置詞「从/离」		
21	街角で① 会話文の熟読、総合練習		
22	パソコンの前で① 動作の進行と状態の持続を表す表現、助動詞「过」		
23	パソコンの前で② 会話文の熟読、総合練習		
24	観光地の店で① 量詞、助動詞、「能」、「可以」、前置詞「在」		
25	観光地の店で② 会話文の熟読、総合練習		
26	ホテルにチェックイン① 完了を表す「了」、助動詞「会」		
27	ホテルにチェックイン② 会話文の熟読、総合練習		
28	タクシーに乗る① 構文：「是…的」、「把」		
29	タクシーに乗る② 会話文の熟読、総合練習		
30	中国語アニメ：西遊記(孫悟空・牛郎神)		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	楽々学習・初級中国語12課(同学社)		

科目名	中国語検定演習Ⅰ	英語科	1年通年
講師	庄山 好子	講義	水曜1限
実務経験のある教員等による指導	日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 38時間	全30回
科目概要	教材で発音と単語を学び、一問一答や長文の意味を聞き取れるように、過去問題も解きます。「なぜ」と「どして」の形が定着するまで繰り返し学習します。(この講座は「中国語検定対策Ⅱ」と合わせて履修すること。)		
到達目標	中国語検定準4級以上に合格することを目指します。正しい文法も書けるようになります。		
授業計画			
1	短文問題（一問一答）についての学習		
2	短文問題（会話）についての学習		
3	長文問題		
4	声調の組み合わせについての学習		
5	空欄補充についての学習		
6	動詞・助動詞についての学習		
7	数量詞についての学習		
8	介詞についての学習		
9	副詞についての学習		
10	量詞についての学習		
11	補語についての学習		
12	疑問代詞についての学習		
13	受身・使役の表現についての学習		
14	状態や、動作の階段を表す表現についての学習		
15	前期のまとめ		
16	介詞・動詞についての学習		
17	副詞についての学習		
18	補語についての学習		
19	離合動詞についての学習		
20	疑問文量についての学習		
21	連動文についての学習		
22	比較文についての学習		
23	「把」構文についての学習		
24	複文・構文ほかについての学習		
25	長文読解についての学習		
26	中国語訳についての学習		
27	模擬問題 問題1		
28	模擬問題 問題2		
29	模擬問題 問題3		
30	後期のまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	改正版 合格奪取 中国検定準4級トレーニングブック(アスク)		

科目名	中国語検定演習Ⅱ	英語科	1年通年
講師	庄山 好子	講義	火曜3限
実務経験のある教員等による指導	日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 38時間	全30回
科目概要	教材で発音と単語を学び、一問一答や長文の意味を聞き取れるように、過去問題も解きます。「なぜ」と「どして」の形が定着するまで繰り返し学習します。(この講座は「中国語検定対策Ⅰ」と合わせて履修すること。)		
到達目標	中国語検定準4級以上に合格することを目指します。正しい文法も書けるようになります。		
授業計画			
1	短文問題（一問一答）についての学習		
2	短文問題（会話）についての学習		
3	長文問題		
4	声調の組み合わせについての学習		
5	空欄補充についての学習		
6	動詞・助動詞についての学習		
7	数量詞についての学習		
8	介詞についての学習		
9	副詞についての学習		
10	量詞についての学習		
11	補語についての学習		
12	疑問代詞についての学習		
13	受身・使役の表現についての学習		
14	状態や、動作の階段を表す表現についての学習		
15	前期のまとめ		
16	介詞・動詞についての学習		
17	副詞についての学習		
18	補語についての学習		
19	離合動詞についての学習		
20	疑問文量についての学習		
21	連動文についての学習		
22	比較文についての学習		
23	「把」構文についての学習		
24	複文・構文ほかについての学習		
25	長文読解についての学習		
26	中国語訳についての学習		
27	模擬問題 問題1		
28	模擬問題 問題2		
29	模擬問題 問題3		
30	後期のまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	改正版 合格奪取 中国検定4級トレーニングブック(アスク)		

科目名	中国語文法Ⅰ	英語科	1年通年
講師	司馬 黎	演習	木曜1限
実務経験のある教員等による指導		2単位 38時間	全31回
科目概要	日常生活によく使われる単語や表現を中心に取り入れながら、中国語の基本文法をマスターする構成になっています。トレーニングペーパーの方式で、何度も何度も繰り返し練習することで身に付けます。とくに初歩の段階では、模倣と反復が大切です。		
到達目標	実際の場面で中国語を使って会話ができるようになります。		
授業計画			
1	中国語の発音		
2	第一課 名詞、数詞、量詞 常用量詞説明		
3	ドリル1		
4	第二課 時間、年月日、お金 年月日、お金ミニテスト		
5	ドリル2		
6	第三課 指示代詞、人称代詞		
7	ドリル3		
8	第四課 数のいろいろ		
9	ドリル4		
10	第五課 いろいろな形容詞と区別詞		
11	形容詞+的+名詞		
12	ドリル5		
13	第六課 形容詞述語文 形容詞の否定 形容詞の疑問文、形容詞の選択疑問文		
14	ドリル6		
15	総合復習		
16	前期期末テスト問題解答		
17	前期学習内容の復習		
18	第七課 動詞述語文		
19	動詞述語文の否定文、疑問文の作り方		
20	ドリル7		
21	第八課 動詞述語文“是” 動詞+的		
22	ドリル8		
23	第九課 存在の表現 “有”、“在”、		
24	ドリル9		
25	第十課 文法の説明		
26	ドリル10		
27	第11課 文法の説明		
28	ドリル11		
29	第12課		
30	ドリル12		
31	総合復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	Why?にこたえるはじめての中国語の文法書<新訂版>		

科目名	保健体育		英語科	1年通年
講師	麦島 幸喜		実技	金曜6限
実務経験のある教員等による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	健康の考え方、健康を保持・増進するためには何が必要か。生活習慣病とは？脳はどのような働きをするのか？応急処置の理解。運動技能にはどのような違いがあるのか、技能を高めるためには、どのような工夫が必要か。スポーツの楽しみ方を学ぶ。			
到達目標	応急処置ができるようになる 運動技能・技術を高め、スポーツを楽しめるようになる チームで勝敗を競い、集団行動の中から、まとめ役となれるようなリーダーを目指す			
授業計画				
1	体力測定（前期）			
2	現代社会の健康	①健康の考え方と課題		
3	現代社会の健康	②健康水準と病気の傾向		
4	運動やスポーツの学習	①体幹（バランスボール、マット運動 等）		
5	運動やスポーツの学習	②体幹（バランスボール、マット運動 等）		
6	運動やスポーツの学習	③球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）		
7	健康の増進と病気の予防	①生活習慣病とはどのような病気か		
8	健康の増進と病気の予防	②食事と健康		
9	健康の増進と病気の予防	③運動と健康		
10	健康の増進と病気の予防	④休養と睡眠		
11	健康の増進と病気の予防	⑤禁煙と飲食と健康		
12	健康の増進と病気の予防	⑥薬物乱用とその予防		
13	健康やスポーツの学習	④球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）		
14	健康とスポーツの学習	⑤球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）		
15	健康とスポーツの学習	⑥球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）		
16	体力測定（後期）			
17	運動とスポーツの学習	⑦体幹（バランスボール、縄跳び 等）		
18	運動とスポーツの学習	⑧体幹（バランスボール、縄跳び 等）		
19	運動とスポーツの学習	⑨リズム体操		
20	精神の健康	①脳と神経の動き		
21	精神の健康	②欲求不満と適応機能		
22	精神と健康	③心身相関とストレス		
23	応急手当	①応急手当の理解		
24	応急手当	②心肺蘇生の実践		
25	応急手当	③日常的な応急手当		
26	運動やスポーツの学習	⑩球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）		
27	運動やスポーツの学習	⑪長縄跳び		
28	運動やスポーツの学習	⑫長縄跳び		
29	運動やスポーツの学習	⑬持久力（シャトルラン 等）		
30	スポーツテスト			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	プリント等 保健指導 お助けパワーポイントブック 少年写真新聞社 現代高等保健体育 大修館			

科目名	旅行業実務Ⅰ	英語科	1・2年前期
講師	藤井 美和子	講義	火曜6・7限
実務経験のある教員等による指導	旅行業務取扱管理者としての知識と、旅行会社勤務経験を活かし、国家試験対策指導をします。	2単位 38時間	全32回
科目概要	国家試験、旅行業務取扱管理者試験の中の運賃料金体系と観光地について学習します。今年は国内旅行をメインに授業を行います。適宜海外情報も取り入れていきます。		
到達目標	国家資格である「旅行業務取扱管理者」の試験につながる科目の習得を目指します。9月に行われる国内旅行業務取扱管理者試験の資格取得が目標です。旅行、ホテル、航空業界で活躍できる人材育成		
授業計画			
1	JR運賃計算の原則		
2	観光地理・近畿地方		
3	J R 運賃計算の特例		
4	観光地理・近畿地方		
5	J R 割引運賃		
6	観光地理・近畿地方		
7	J R 料金計算の基本		
8	観光地理・中国四国地方		
9	新幹線の知識と乗り継ぎ割引		
10	観光地理・中国四国地方		
11	乗車券類の知識		
12	観光地理・中国四国地方		
13	団体割引運賃		
14	観光地理・中国四国地方		
15	チケット変更、払い戻しなど		
16	観光地理・九州沖縄地方		
17	国内航空の知識		
18	観光地理・九州沖縄地方		
19	航空券の割引、変更、払い戻し		
20	観光地理・九州沖縄地方		
21	貸し切りバス運賃料金		
22	観光地理・九州沖縄地方		
23	宿泊料金		
24	国立公園など		
25	フェリー運賃料金		
26	観光地 名数地名など		
27	運賃料金まとめ		
28	国内観光地理まとめ		
29	海外旅行実務		
30	海外観光地		
31	海外旅行実務		
32	海外観光地		
成績評価方法	前期の成績点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	旅行業務取扱管理者試験テキスト1 観光地理 (大原出版) 国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 国内運賃料金 (JTB) 国内観光地理サブノート 国内旅行業務取扱管理者試験 科目別速習問題集 (JTB)		

科目名	旅行業実務Ⅱ	英語科	1・2年前期
講師	松岡 ゆり子	講義	金曜6・7限
実務経験のある教員等による指導	旅行業と教師の経験を活かし、実務的な内容を含みながら分かりやすい授業を目指します。検定試験に合格するよう指導します。	2単位 38時間	全32回
科目概要	試験科目の中の「旅行業法」「約款」「観光地理」について学習し、演習問題とその解説を丁寧に行い、生徒自身が自分の力で問題を解けるよう繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「旅行業務取扱管理者」試験への合格を目指します。9月に行われる国内旅行業務取扱管理者試験の資格取得が目標です。旅行・ホテル・航空業界で活躍できる人材を育成します。		
授業計画			
1	業法：旅行業法の基礎知識		
2	観光地理・北海道地方		
3	業法：登録制度①・登録制度②		
4	観光地理・北海道地方		
5	業法：営業保証金、旅行業務取扱管理者・外務員		
6	観光地理・北海道地方		
7	業法：旅行業務取扱の料金・旅行業約款・標識、取扱条件の説明・書面の交付		
8	観光地理・北海道地方		
9	業法：広告・旅程管理、受託契約		
10	観光地理・東北地方		
11	業法：禁止行為・業務改善命令・罰則など、旅行サービス手配業		
12	観光地理・東北地方		
13	業法：旅行業協会・弁済業務保証金制度		
14	観光地理・東北地方		
15	約款：総則、企画旅行契約の締結		
16	観光地理・東北地方		
17	約款：企画旅行契約の変更、企画旅行契約の解除		
18	観光地理・関東山梨地方		
19	約款：旅程管理・責任、旅程保証		
20	観光地理・関東山梨地方		
21	約款：特別補償規定、手配旅行契約		
22	観光地理・関東山梨地方		
23	約款：団体・グループの取り扱い、旅行相談契約		
24	観光地理・関東山梨地方		
25	約款：国内旅客運送約款		
26	観光地理・中部地方		
27	約款：モデル宿泊約款、貸切バス約款・フェリー標準運送約款		
28	観光地理・中部地方		
29	約款：渡航手続き代行契約(総合に対応)		
30	観光地理・中部地方		
31	約款：国際運航約款(総合に対応)		
32	観光地理・北海道地方～東北地方～関東山梨地方～中部地方まとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	旅行業務取扱管理者試験テキスト1観光地理 (大原出版) 国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 国内観光地理サブノート 国内旅行業務取扱管理者試験 科目別速習問題集(JTB)		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅰ	英語科	1年通年
講師	稲継 香	講義	火曜2限
実務経験のある教員等による指導	旅行会社で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	2単位 38時間	全30回
科目概要	前期は、試験科目の中の「旅行業約款」、後期は「国際航空運賃」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画			
1	<旅行業約款> 総則		
2	企画旅行契約の締結		
3	企画旅行契約の締結		
4	企画旅行契約の変更		
5	企画旅行契約の変更		
6	企画旅行契約の解除		
7	企画旅行契約の解除		
8	旅程管理、責任		
9	旅程保証		
10	旅程保証		
11	特別補償規程		
12	特別補償規程		
13	手配旅行契約		
14	手配旅行契約		
15	団体、グループの取扱い		
16	旅行相談契約		
17	<国際航空運賃> IATAと国際航空運賃		
18	クラスと運賃の種類・種別		
19	出発地国通貨建て運賃、中立通貨単位、IATA換算ルート		
20	タリフ、付加運賃、税金、諸料金		
21	航空券の記載内容(eチケットお客様控え)		
22	運賃計算の基本		
23	運賃計算上の各地点、通し運賃		
24	マイルージ計算		
25	旅行形態		
26	運賃計算		
27	マイルージ計算と運賃計算		
28	マイルージ計算の特例		
29	キャリア運賃の適用規則		
30	キャリア運賃の適用例		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	2021年度 国内・総合旅行管理者速習レッスン(自由国民社),2021年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニング問題集 2旅行業法・約款(大原出版会社),2021 国際航空運賃・料金(JTB総合研究所)		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅱ	英語科	1年通年
講師	稲継 香	講義	火曜3限
実務経験のある教員等による指導	旅行会社で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	2単位 38時間	全30回
科目概要	前期は試験科目の中の「国内観光地理」、後期は「海外観光地理」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画			
1	時刻表で巡る日本一周の旅 北海道1		
2	時刻表で巡る日本一周の旅 北海道1		
3	時刻表で巡る日本一周の旅 北海道2		
4	時刻表で巡る日本一周の旅 東北1		
5	時刻表で巡る日本一周の旅 東北1		
6	時刻表で巡る日本一周の旅 東北2		
7	時刻表で巡る日本一周の旅 関東		
8	時刻表で巡る日本一周の旅 中部1		
9	時刻表で巡る日本一周の旅 中部1		
10	時刻表で巡る日本一周の旅 中部2		
11	時刻表で巡る日本一周の旅 中部2		
12	時刻表で巡る日本一周の旅 関西		
13	時刻表で巡る日本一周の旅 中国・四国1		
14	時刻表で巡る日本一周の旅 中国・四国2		
15	時刻表で巡る日本一周の旅 九州		
16	時刻表で巡る日本一周の旅 沖縄		
17	アジアの旅行地理		
18	アジアの旅行地理		
19	アジアの旅行地理		
20	ヨーロッパの旅行地理		
21	ヨーロッパの旅行地理		
22	ヨーロッパの旅行地理		
23	南北アメリカの旅行地理		
24	南北アメリカの旅行地理		
25	オセアニア 太平洋の島の旅行地理		
26	オセアニア 太平洋の島の旅行地理		
27	中東 アフリカの旅行地理		
28	中東 アフリカの旅行地理		
29	世界の美術館・博物館		
30	世界の祭り・イベント・伝統工芸品・料理・酒		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	すぐに役立つ国内旅行地理ベーシック300+α (JTB総合研究所),旅に出たくなる日本地図(帝国書院),すぐに役立つ海外旅行地理ベーシック400 (JTB総合研究所),2021年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニングテキスト 1観光地理(大原出版社)		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅲ	英語科	1年前期
講師	稲継 香	講義	木曜1限
実務経験のある教員等による指導	旅行会社で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	1単位 19時間	全15回
科目概要	試験科目の中の「旅行業法」「国内旅客運送約款」「モデル宿泊約款」「貸切バス約款」「フェリー標準約款」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画			
1	旅行業法の基礎知識		
2	登録制度①		
3	登録制度②		
4	営業保証金		
5	旅行業務取扱管理者・外務員		
6	旅行業務取扱いの料金・旅行業約款・標識		
7	広告・旅程管理		
8	受託契約		
9	禁止行為・業務改善命令・罰則など		
10	旅行サービス手配業		
11	旅行業協会・弁済業務保証金制度		
12	国内旅客運送約款		
13	モデル宿泊約款		
14	貸切バス約款		
15	フェリー標準約款		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	2021年度 国内・総合旅行管理者速習レッスン(自由国民社),2021年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニング問題集 2旅行業法・約款(大原出版会社)		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅲ	英語科	1年後期
講師	稲継 香	講義	隔週 木曜1・2限
実務経験のある教員等による指導	旅行会社で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	1単位 19時間	全16回
科目概要	試験科目中の「国内観光地理」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。また、旅行業での実務の学習も行います。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画			
1	JR時刻表の見方		
2	JR時刻表の見方		
3	ツアープランで習得する国内観光地理 九州		
4	ツアープランで習得する国内観光地理 九州		
5	ツアープランで習得する国内観光地理 中国・四国		
6	ツアープランで習得する国内観光地理 中国・四国		
7	ツアープランで習得する国内観光地理 中部・北陸		
8	ツアープランで習得する国内観光地理 中部・北陸		
9	ツアープランで習得する国内観光地理 北海道・東北		
10	ツアープランで習得する国内観光地理 北海道・東北		
11	JRを利用した国内行程表の作成（手配旅行）		
12	JRを利用した国内行程表の作成（手配旅行）		
13	JRを利用した国内行程表の作成（手配旅行）		
14	貸切バスを利用した国内行程表の作成（受注型企画旅行）		
15	貸切バスを利用した国内行程表の作成（受注型企画旅行）		
16	プレゼンテーション		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	JTB時刻表 2021年10月号(JTBパブリッシング),旅に出たくなる日本地図(帝国書院),プリント		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅳ	英語科	1年前期
講師	稲継 香	講義	木曜2限
実務経験のある教員等による指導	旅行会社で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	1単位 19時間	全15回
科目概要	試験科目の中の「旅行業法」「国内旅客運送約款」「モデル宿泊約款」「貸切バス約款」「フェリー標準約款」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画			
1	旅行業法の基礎知識		
2	登録制度①		
3	登録制度②		
4	営業保証金		
5	旅行業務取扱管理者・外務員		
6	旅行業務取扱いの料金・旅行業約款・標識		
7	広告・旅程管理		
8	受託契約		
9	禁止行為・業務改善命令・罰則など		
10	旅行サービス手配業		
11	旅行業協会・弁済業務保証金制度		
12	国内旅客運送約款		
13	モデル宿泊約款		
14	貸切バス約款		
15	フェリー標準約款		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	2021年度 国内・総合旅行管理者速習レッスン(自由国民社),2021年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニング問題集 2旅行業法・約款(大原出版会社)		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅳ	英語科	1年後期
講師	藤井 美和子	講義	隔週 木曜1・2限
実務経験のある教員等による指導	旅行業務取扱管理者としての知識をもとに、国家試験対策指導をします。	1単位 19時間	全16回
科目概要	総合旅行業務取扱管理者試験科目の中の海外旅行実務の学習をします。時差計算や航空の知識、海外での出入国手続きなど。		
到達目標	国家資格である「旅行業務取扱管理者」の試験合格を目指します。旅行、ホテル、航空業界などで活躍のできる人材になれるようなスキルを身に付けます。		
授業計画			
1	海外旅行実務 航空の知識		
2	時差の計算		
3	飛行所要時間の計算		
4	O A G航空時刻表の見方		
5	Q A Gと飛行所要時間		
6	ホテル クルーズ		
7	旅券法		
8	旅券法		
9	日本人の出入国手続き		
10	検疫 など		
11	税関手続き		
12	海外での出入国 V I S Aの知識		
13	ヨーロッパ内の出入国		
14	ヨーロッパ等の鉄道の知識		
15	外国人の再入国		
16	まとめと総復習		
成績評価方法	後期の成績点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 出入国法令と実務(JTB)		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅴ	英語科	1年通年
講師	藤井 美和子	講義	月曜3限
実務経験のある教員等による指導	旅行業務取扱管理者としての知識をもとに、国家試験対策指導をします。	2単位 38時間	全30回
科目概要	前期は国内旅行業務取扱管理者試験科目の中の国内実務の学習をします。「JR運賃料金」「国内航空の知識」「宿泊料金」「フェリー、貸し切りバス運賃料金」など 後期は総合旅行業務取扱管理者試験の学習をします。旅行英語、出入国手続きなど。		
到達目標	国家資格である「旅行業務取扱管理者」の試験合格を目指します。旅行、ホテル、航空業界などで活躍のできる人材になれるようなスキルを身に付けます。		
授業計画			
1	(前期) JR運賃計算の原則		
2	JR運賃計算の特例		
3	JR割引運賃		
4	JR料金計算の基本		
5	乗り継ぎ割引料金		
6	新幹線の知識と乗り継ぎ割引		
7	乗車券類の知識		
8	団体割引運賃		
9	チケット変更、払い戻しなど		
10	特別企画乗車券とJR時刻表		
11	国内航空の知識		
12	航空券の割引、変更、払い戻し		
13	貸し切りバス運賃料金		
14	フェリー運賃料金		
15	宿泊料金		
16	まとめと総復習		
17	(後期) English for Tourism 北海道Hokkaido		
18	京都Kyoto		
19	湯布院Yufuin		
20	沖縄Okinawa		
21	シンガポールSingapore		
22	バリBali Indonesia		
23	シドニーSydney		
24	ハワイHawaii		
25	ロンドンLondon		
26	フランスFrance		
27	ヨーロッパの美術館Museums in Europe		
28	ニューヨークNew York		
29	ボストンBoston		
30	カナダCanada		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 国内運賃料金(JTB) 旅行業務取扱管理者試験トレーニング問題集3(大原出版) 後期 English for Tourism101(南雲堂)		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅵ	英語科	1年通年
講師	藤井 美和子	講義	月曜4限
実務経験のある教員等による指導	旅行業務取扱管理者としての知識をもとに、国家試験対策指導をします。	2単位 38時間	全30回
科目概要	前期は国内旅行業務取扱管理者試験科目の中の国内実務の学習をします。「JR運賃料金」「国内航空の知識」「宿泊料金」「フェリー、貸し切りバス運賃料金」など 後期は総合旅行業務取扱管理者試験の学習をします。旅行英語、出入国手続きなど。		
到達目標	国家資格である「旅行業務取扱管理者」の試験合格を目指します。旅行、ホテル、航空業界などで活躍のできる人材になれるようなスキルを身に付けます。		
授業計画			
1	(前期) JR運賃計算の原則		
2	JR運賃計算の特例		
3	JR割引運賃		
4	JR料金計算の基本		
5	乗り継ぎ割引料金		
6	新幹線の知識と乗り継ぎ割引		
7	乗車券類の知識		
8	団体割引運賃		
9	チケット変更、払い戻しなど		
10	特別企画乗車券とJR時刻表		
11	国内航空の知識		
12	航空券の割引、変更、払い戻し		
13	貸し切りバス運賃料金		
14	フェリー運賃料金		
15	宿泊料金		
16	まとめと総復習		
17	(後期) English for Tourism 北海道Hokkaido		
18	京都Kyoto		
19	湯布院Yufuin		
20	沖縄Okinawa		
21	シンガポールSingapore		
22	バリBali Indonesia		
23	シドニーSydney		
24	ハワイHawaii		
25	ロンドンLondon		
26	フランスFrance		
27	ヨーロッパの美術館Museums in Europe		
28	ニューヨークNew York		
29	ボストンBoston		
30	カナダCanada		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 国内運賃料金(JTB) 旅行業務取扱管理者試験トレーニング問題集3(大原出版) 後期 English for Tourism101(南雲堂)		